農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

昭和十一年度

農事試驗年報

臺南州立農事試驗場

凡例

本書ハ昭和十一年度ニ施行セル臺南本場及嘉義支場ノ業務功程ニシテ各試驗幷調査ノ概要及庶務事項ヲ揭載セリ

臺南本場ハ臺南市竹篙厝ニアリ嘉義支場ハ嘉義市車店ニアリ

農業部農業試驗所典藏
由國家圖書館數位化

昭和十一年度試驗成績並業務功程

目　次

本場之部

昭和十一年度氣象……1

農藝部

第一　甘　　藷……3
耕種梗概……3
一　品種試驗……4
二　地方試驗……6
（一）品種試驗……7
（二）アルカリ土壤適應品種選出試驗……8
第二　甘　　蔗……10
一　甘蔗作ニ對スル棉ノ間作利害試驗……10
第三　大　小　麥……16
耕種梗概……16
一　品種試驗……17
二　地方試驗……18
（一）小麥間作利害試驗……18
第四　落　花　生……23
耕種梗概……23
一　品種試驗……24
二　地方試驗……26
（一）品種試驗……26
第五　棉（畑作）……27

耕種梗概……27
一 品種試驗……29
二 品種豫備試驗……31
三 播種期試驗……32
四 畦幅株間試驗……35
五 摘心除蕾芽ニ關スル試驗……37
六 種子ノ豫措ニ關スル試驗……37
七 地方試驗……38
(一) 山手地方……38
(二) 鹽分地地方……39
(三) 水田地方……42
八 品種改良……43
(一) 純系分離……43
(二) 人工交配……43
第六 黃 麻(畑作水田作)……44
耕種梗概……44
一 品種試驗……44
第七 キヤツサバ……46
耕種梗概……46
一 品種試驗……47
第八 蔬 菜……49
一 夏季蔬菜……49
耕種梗概……49
(一) 栽培試驗……49
二 葱 頭……52
耕種梗概……52
(一) 品種試驗……53

(二) 播種期試驗……54
三 豌　　豆……54
耕種梗概……55
(一) 品種試驗……55
四 蔬菜採種法ノ研究……57
五 優良蔬菜種子ノ增殖……58
第九 試　　作……59
一 蔬　　菜……59
二 莖　　麻……59
三 薑　　黃……60
第十 果　　樹……60
一 檬　　果……60
耕種梗概……60
(一) 品種試驗……61
(二) 繁殖法試驗……62
(三) 繁殖法對適期試驗……63
二 果樹母樹園ノ經營並ニ熱帶果樹苗育成配付……64

農藝化學部

第一 水　　稻……67
(一) 窒素質肥料肥効試驗……67
(二) 燐酸質肥料肥効試驗……68
第二 棉肥料試驗……70
(一) 三要素試驗……70
(二) 三要素適量試驗……71
(三) 窒素質肥料肥効試……74
(四) 燐酸質肥料肥効試驗……75

（五） 加里質肥料肥効試驗……76
第三 棉ノ肥料施用量ト畦巾株間トノ關係試驗……77
第四 土壤中ノ鹽分（鹽化曹達）含有量ノ多少ガ小麥ノ生育ニ及ボス影響ニ關スル試驗……79
第五 黃麻肥料試驗……80
第六 分 析……80

病理昆蟲部

第一 病 害……85
一 稻熱病抵抗性品種査定試驗……85
二 稻熱病被害狀態變異ニ關スル調査……86
第二 害 蟲……88
一 棉ノ害蟲驅除豫防試驗……88
二 デリス劑ノ効力比較試驗……92
三 誘蛾燈ニヨル螟蛾驅除豫防ニ關スル調査……95
四 棉ノ主要害蟲飼育調査……96
五 益蟲ノ飼育並ニ放飼……96

支場之部

昭和十一年氣象……97

農藝部

第一 水 稻……99
耕種梗概……99
一 內地種品種試驗……102
二 內地種品種豫備試驗……105
三 豐凶考照試驗……105
四 地方試驗……118
（一） 品種試驗……118

第二 陸 稻…… 121
耕種梗概…… 121
一 內地種品種試驗…… 121
第三 小 麥…… 122
耕種梗概…… 122
一 品種試驗…… 123
第四 棉（水田作）…… 124
耕種梗概…… 124
一 品種試驗…… 125
二 整地法試驗…… 126
三 畦幅株間試驗…… 127
四 播種期試驗…… 129
五 地方試驗…… 131
品種試驗…… 131
第五 嘉南大圳輪作試驗…… 132
一 用水量試驗…… 132
二 輪作試驗…… 136
第六 原種圃ノ經營…… 137

庶務之部

一 標本並圖表ノ製作…… 139
二 文書ノ收發…… 139
三 種苗ノ配付…… 139
四 印刷物ノ配付…… 139
五 職員出張…… 140
六 參觀人…… 140
七 昭和十一年度經費…… 140
八 現在職員…… 141

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

本場之部

農業部農業試驗所 TAINAN DISTRICT AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

昭和十一年度氣象旬別表 (自昭和十一年四月一日 至昭和十二年三月三十一日) 臺南本場

月別	旬別	氣溫 C°. 平均最高	氣溫 C°. 平均最低	氣溫 C°. 平均	平均濕度	平均地溫	日照時數	雨量	天候 晴天數	天候 曇天數	天候 雨天數	最多風向
		度	度	度	%	度	時分	mm	日	日	日	
四月	上旬	26.7	18.2	22.9	64	22.1	86.24	…	10	…	…	北西
	中旬	26.5	19.7	23.6	69	22.6	67.00	5.3	7	3	1	南西
	下旬	29.0	21.8	26.1	63	25.7	77.06	3.6	9	…	1	同
五月	上旬	30.0	27.8	26.7	64	26.7	84.54	1.6	9	…	1	同
	中旬	30.0	23.1	27.2	65	27.8	67.30	43.0	8	…	2	同
	下旬	29.4	22.8	26.6	70	27.1	74.54	2.2	7	4	1	同
六月	上旬	26.4	23.2	24.8	88	26.1	14.54	533.8	1	1	9	同
	中旬	29.4	23.3	26.9	71	27.3	99.06	…	10	…	…	同
	下旬	31.0	24.2	28.1	67	28.2	104.18	79.4	11	…	3	同
七月	上旬	29.2	24.2	27.1	77	28.0	82.36	95.1	8	…	3	同
	中旬	29.9	25.0	27.7	77	28.8	88.48	4.6	9	1	1	同
	下旬	30.1	24.0	27.3	77	28.4	90.54	117.0	8	1	5	同
八月	上旬	28.8	26.9	26.4	77	27.5	59.54	157.0	6	1	4	同
	中旬	30.2	24.6	27.6	77	28.6	66.48	29.5	8	2	7	同
	下旬	29.0	24.2	26.8	78	28.3	68.48	115.8	6	4	5	同
九月	上旬	29.9	25.1	27.8	79	27.9	67.30	12.7	4	6	2	同
	中旬	31.1	24.9	28.4	72	28.5	97.12	3.8	9	1	1	區々
	下旬	29.8	22.6	27.2	72	27.4	83.12	39.9	8	2	1	北西
十月	上旬	29.5	21.8	26.3	68	26.2	97.06	…	10	…	…	同
	中旬	28.0	19.9	24.2	67	24.6	84.12	0.6	9	1	…	同
	下旬	29.7	18.2	24.7	60	24.0	106.48	…	11	…	…	同
十一月	上旬	29.0	19.0	24.9	65	24.5	81.06	…	10	…	…	同
	中旬	27.1	16.5	22.5	66	22.5	86.06	…	10	…	…	同
	下旬	26.4	14.1	21.4	64	21.2	78.36	0.8	10	…	…	同
十二月	上旬	25.9	16.5	21.7	68	21.3	76.44	0.2	8	2	…	同
	中旬	24.8	18.0	21.4	72	20.8	60.18	5.3	8	…	2	同
	下旬	23.3	14.8	19.4	71	20.1	80.36	…	10	1	…	同

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1897

月別	旬別	氣溫 C°. 平均最高	氣溫 C°. 平均最低	氣溫 C°. 平均	平均濕度	平均地溫	日照時數	雨量	天候 晴天日數	天候 曇天日數	天候 雨天日數	最多風向
		度	度	度	%	度	時分	mm	日	日	日	
一月	上旬	20.7	14.9	17.9	78	18.8	57.42	31.2	6	…	4	北西
	中旬	23.3	14.4	18.6	78	18.7	71.24	…	10	…	…	同
	下旬	23.4	14.7	18.7	82	19.3	77.42	31.2	9	1	2	同
二月	上旬	21.6	12.2	17.2	71	17.8	65.00	8.3	8	2	1	同
	中旬	19.8	11.9	16.1	70	16.9	64.42	…	5	5	…	同
	下旬	27.3	16.4	22.4	70	20.9	72.30	…	8	…	…	同
三月	上旬	25.6	18.4	21.9	69	21.0	78.54	17.0	9	1	2	同
	中旬	25.1	16.4	20.5	72	20.0	73.42	16.0	7	2	1	同
	下旬	25.1	17.7	21.3	69	22.2	86.42	…	8	3	…	同

備考 1 平均地溫ハ10cm 20cm 30cmノ平均ヲ示セリ

2 天候欄中晴天日數ハ終日晴レタル日、曇天日數ハ平均雲量八以上ノ日、降雨日數ハ一日一粍以上降雨アリタル日ヲ示セリ



農藝部

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

農藝部

第一甘藷

耕種概略

苗床

整地　四月三日排水良好ナル圃地ヲ選ビ深耕犁ヲ以テ二回耕起シ刈耙及手耙ヲ以テ叮嚀ニ土塊ヲ碎キ地表ヲ均一ナラシメ幅一〇〇糎トシ高サ四〇糎內外ノ高畦ヲ作リ株間三〇糎深サ一五糎ノ植穴ヲ掘リ種伏ニ便ナラシメタリ

選種　種藷ノ大サ中位ニシテ形狀外皮ノ色其他品種固有ノ特徵アルモノヲ選ベリ

種伏期　四月五日

種伏法　整地ノ際造リタル植穴ヘ種藷ヲ挿込ミ頂部ヲ少シク細土ヲ以テ覆ヒ其ノ上ニ藁ヲ藷ノ見エザル程度ノ厚サニ覆ヘリ

發芽　發芽始四月二十日、發芽終五月十五日

除草　四月二十日ヨリ八月十日迄適宜之ヲ行ヘリ

肥料　施用セズ

苗ノ增殖　苗床ニ於ケル發芽並ニ生育狀態ハ何レモ優良ナリシモ所要苗本數多キト全試驗區共苗ヲ一定スル目的ヲ以テ蔓ノ先端部ノミ三〇糎內外ヲ採ル必要上ヨリ更ニ前述ノ苗ヲ各品種共〇・三「アール」宛本圃同樣ノ耕種ニヨリ五月二十六日挿植ヲナシ苗ノ增殖ヲナセリ但シ無肥料栽培トス挿植後ノ活着竝ニ生育狀態共良好ニシテ目的ノ良苗ヲ得タリ

本圃

整地　綠肥栽培跡地其他地力均一ナリト思ハルヽ圃場ヲ深耕犁ヲ以テ二回耕起シ刈耙及手耙ヲ以テ土塊ヲ碎キ更ニ改良犁ニテ數回往復シ豫定

ノ高畦ヲ作リ後鍬ニテ手直ヲナセリ

肥　料「ヘクタール」當施肥量次ノ如シ

肥料名	基肥	追肥	計	含有三要素		
				窒素	燐酸	加里
	kg		kg	kg	kg	kg
堆肥	11,200	…	11,200	56.00	29.12	70.58
硫酸アンモニア	140	…	140	28.84	…	…
過燐酸石灰	120	…	120	…	22.80	…
硫酸加里	120	…	120	…	…	57.60
計	…	…	…	84.84	51.92	128.18

採　苗　各品種共蔓ノ先端部ヨリ五節ヲ有スルモノヲ以テ種苗トセリ

畦幅及株間　畦幅一〇〇糎、株間三〇糎

挿植法　苗ノ先端部一〇糎ヲ出シ斜ニ挿シ覆土セリ（船底植）

管　理

作業別＼試験別	製簽用品種試験 甲組	製簽用品種試験 乙組	食卓用品種試験
	月日	月日	月日
中耕除草 第一回	10. 4	10. 5	10. 7
中耕除草 第二回	11. 8	11.10	11. 6
中耕除草 第三回	2. 1	2. 2	2. 3
培土	11. 8	11.10	11 .6
蔓返シ 第一回	10. 4	10. 4	10. 7
蔓返シ 第二回	11.25	11.25	11.30
蔓返シ 第三回	1.15	1.15	1.17
蔓返シ 第四回	1.30	1.30	1.31

一品種試験

目　的　州ノ内外ヨリ蒐集セル品種ニ就キ生育狀態收量及品質ノ優劣ヲ試査シ各種用途ニヨル優良品種ヲ得ントス

試驗區別　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トシ圃場ノ異ナル毎ニ標準品種ヲ

栽培セリ

供試品種　製簽用十四品種、食卓用十品種

作　況　苗ノ成育ハ各區共良好ニシテ良苗ヲ得タルモ本圃ニ於テハ挿植前後降雨少ナキタメ活着不良ニシテ且ツ其ノ後降雨少ク爲ニ土地乾燥甚シク爾後ノ生育ハ不良ナル結果ヲ示セリ

「いものめいが」及「ありもどきぞうむし」ノ被害相當アリタリ

成　績　（甲乙二組ノ平均數）

製簽用品種試驗

（挿植期九月十六日　收穫期四月七日）

品種名	ヘクタール當塊根收量 上諸	屑諸	計	ヘクタール當生葉收量	ヘクタール當簽收量及歩留 簽收量	歩留	ヘクタール當五ケ年平均塊根及簽收量 塊根	簽
	kg	kg	kg	kg	kg	%	kg	kg
昭七實三號	25,690	2,520	28,210	13,860	8,660	30.7	30,467（三ケ年）	8,622（三ケ年）
昭七實十號	24,150	1,890	26,040	11,900	8,124	31.2	29,414（三ケ年）	9,001（三ケ年）
昭五實三號	24,220	2,184	26,404	5,460	7,129	27.0	29,766	7,709
昭八實十一號	17,360	1,330	18,690	5,320	5,887	31.5	22,598（二ケ年）	7,005（二ケ年）
昭八實三十號	17,640	770	18,410	8,540	5,523	30.0	22,315（二ケ年）	6,561（二ケ年）
昭八實十五號	24,640	1,260	25,900	11,200	8,133	31.4	26,108（二ケ年）	8,041（二ケ年）
昭六實四號	22,680	1,520	24,200	9,240	6,975	28.8	25,791	7,608
昭六實三號	25,060	1,050	26,110	9,380	7,311	28.0	25,575	7,212
昭六實二號	22,120	1,540	23,660	13,160	8,115	34.3	24,039	7,500
臺南八號	20,300	1,400	21,700	12,460	7,313	33.7	23,418	7,470
昭五雜一號	26,740	1,890	28,630	16,240	10,140	35.4	25,400（三ケ年）	8,560（三ケ年）
臺農第十號	18,550	3,010	21,560	6,160	6,339	29.4	23,258	6,768
臺農第十九號	22,540	1,820	24,360	13,720	8,014	32.9	22,388	7,297
嘉義種	24,500	2,590	27,090	10,780	7,639	28.2	27,090（一ケ年）	7,639（一ケ年）

食卓用品種試驗

（挿植期九月十七日、收穫期四月十二日）

品種名	ヘクタール當塊根收量			ヘクタール當生莖葉收量	ヘクタール當簽收量及步留		ヘクタール當五ケ年平均塊根及簽收量	
	上藷	屑藷	計		簽收量	步留	塊根	簽
	kg	kg	kg	kg	kg	%	kg	kg
オイラン埼玉二號	18,060	1,680	19,740	6,160	6,909	35.0	21,227（三ケ年）	7,712（三ケ年）
オイラン埼玉一號	19,460	1,260	20,720	9,800	7,107	34.3	20,744（三ケ年）	7,457（三ケ年）
花魁	20,020	1,120	21,140	7,000	7,336	34.7	20,205	7,471
臺農第二十二號	22,960	1,120	24,080	13,720	9,391	39.0	19,614	7,297
臺農第二十一號	21,840	2,800	24,640	22,120	9,117	37.0	19,422	7,654
昭六實八號	20,440	1,960	22,400	10,360	8,869	38.7	18,419	6,559
昭六實十三號	21,700	2,100	23,800	13,440	9,520	40.0	16,818	6,668
在來英國	17,080	1,680	18,760	14,840	7,091	37.8	15,406	5,876
砂糖	10,500	1,540	12,040	16,240	5,020	41.7	10,461（三ケ年）	4,145（三ケ年）
昭九實十一號	25,480	1,960	27,440	10,080	1,098	40.0	…	…

本年度ノ成績ヲ見ルニ活着不良ニシテ且ツ其ノ後降雨少ナク旱害ヲ受ケタルタメ收穫當時ノ生莖葉收量及塊根收量ハ減少セリ而シテ簽用品種ニ於テ塊根收量最モ多カリシハ昭五雜一號ニシテ標準區臺農第十號ニ比シ三割弱ノ增收ヲ示シ昭七實三號、嘉義種、昭五實三號、昭六實三號、昭七實十號等順次之ニ次ゲリ又簽收量ニ於テ最モ多カリシハ昭五雜一號ニシテ昭七實三號、昭八實十五號、昭七實十號、昭六實二號、臺農第十九號等順次之ニ次ゲリ

食卓用品種中昭九實十一號收量最モ多ク臺農第二十一號、臺農第二十二號、昭六實十三號、昭六實八號、花魁等順次之ニ次ゲルモ收量多ク且ツ食味優良ナルモノハ昭六實八號、花魁、臺農第二十二號、オイラン埼玉二號、オイラン埼玉一號等ナリキ

五箇年平均收量ヲ見ルニ簽用品種ニ於テハ昭七實三號（三箇年）昭五實三號、昭七實十號（三箇年）等多ク食卓用品種ニアリテハ昭九實十一號（一箇年）オイラン埼玉二號（三箇年）オイラン埼玉一號（三箇年）花魁等多カリキ

二地方試驗

(一) 品種試驗

目　的　當場ニ於テ品種試驗ノ結果優良ナリト認メタル品種ニ付土性、土質及氣象ヲ異ニスル地方ニ於テ試作ヲ行ヒ生育收量及簽ノ歩留品質ノ優劣ヲ試査シ其ノ地方ニ適スル優良品種ヲ得ントス

耕種梗概　當場品種試驗ニ準セリ

試驗地　東石郡朴子街

土質其他　試驗地ハ粘質壤土ニシテ排水良好ナリ前作物ハ水稻ニシテ（嘉南大圳通水區域）收穫跡地ヲ排水シ整地ヲナシタリ

試驗區別　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トセリ

供試品種　十四品種

內嘉義種ハ同地方ニ現在多ク栽培セラルヽヲ以テ比較ノタメ加ヘタリ

作　況　苗ハ當場ヨリ持參セルモノニシテ良苗ナリシヲ以テ挿植後ノ活着宜シク又枯損株少ナク良好ナリキ

管　理　中耕、除草、培土、蔓返シハ各二回行ヒ四月十八日收穫セリ

成　績　（甲乙二組ノ平均數）

品種名	ヘクタール當塊根收量			ヘクタール當生薯葉收量	ヘクタール當簽收量及歩留		七ケ年平均ヘクタール當塊根收量
	上藷	屑藷	計		簽收量	歩留	
	kg	kg	kg	kg	kg	%	kg
嘉義種	28,336	2,654	30,990	11,760	8,217	29.0	33,911
臺農第十六號	21,336	2,016	23,352	6,720	6,550	30.7	27,104
昭六實四號	30,912	2,464	33,376	11,200	9,187	29.7	28,741（三ヶ年）
昭五實三號	24,976	3,136	28,112	5,880	6,344	25.4	26,793（三ケ年）
臺農第十九號	23,520	896	24,416	7,000	7,291	31.0	24,569
昭六實三號	32,144	1,288	33,432	10,640	9,418	29.3	25,077（三ケ年）
臺農第十號	24,024	3,192	27,216	6,720	6,799	28.3	18,480
昭七實十號	30,744	1,288	32,032	10,640	10,514	34.2	23,455（二ケ年）
昭七實三號	25,928	1,120	27,048	15,680	7,597	29.3	18,740（二ケ年）
昭八實十一號	17,752	728	18,480	6,720	5,024	28.3	…

品種名	1895ヘクタール當塊根收量 上藷	屑藷	計	ヘクタール當生莖葉收量	ヘクタール當簽收量及歩留 簽收量	歩留	七ケ年平均ヘクタール當塊根收量
	kg	kg	kg	kg	kg	%	kg
昭八實三十號	22,064	728	22,792	7,560	5,957	27.0	…
昭八實十五號	27,832	1,008	28,840	12,880	8,652	30.0	…
昭六實二號	23,016	664	23,680	8,960	7,825	34.0	…
昭五雜一號	23,520	1,512	25,032	14,000	8,232	35.0	…

本年度ノ成績ヲ見ルニ挿植ヨリ收穫ニ至ル迄降雨狀態概シテ順調ナリシタメ收穫當時ノ生莖葉收量、塊根收量、共ニ例年ニ比シ增加セリ而シテ供試品種中塊根收量最モ多カリシハ昭六實三號ニシテ昭六實四號、昭七實十號、嘉義種、昭八實十五號、昭五實三號等順次之ニ次ゲルモ簽收量ニ於テハ昭七實十號最モ多ク昭六實三號、昭六實四號、昭八實十五號、昭五雜一號、嘉義種等順次之ニ次ゲリ

七箇年平均收量ヲ見ルニ嘉義種、昭八實十五號(一箇年)、昭六實四號(三箇年)臺農第十六號等多ク昭五實三號(三箇年)昭六實三號等之ニ次ゲリ

(二) アルカリ土壤適應品種選出試驗

目　的　廣ク州下海岸地方ニ存在スル「アルカリ」土壤ニ適スル甘藷ノ優良品種ヲ得ントス

耕種概況　當場品種試驗ニ準セリ

試驗地　新豐郡安順庄

土質其ノ他　試驗地ハ砂質壤土ニシテ乾燥期ニハ鹽分ガ地表一面ニ白ク恰モ降霜セルガ如ク現ハル前作ハナク地味ハ中位以下ナレドモ概シテ地力均一ナリ同地方ハ主トシテ甘藷作ニシテ陸稻甘藷作トノ輪作ヲ主トシ尙試驗地附近ノ强鹽分地中ニハ甘藷枯死シ生育セザルモノアリ

試驗區別　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トセリ

供試品種　二十五品種

作　況　苗ハ當場ヨリ持參シタルモノニシテ土地其ノ他ノ都合ニ依リ挿植期(十月二十七日)遲レタルモ比較的土壤水分アリシヲ以テ活着良好ナリシガ其ノ後降雨少ナカリシタメ生育不良ナリキ

管　理　中耕、除草、培土、蔓返シ等各二回宛行ヒ四月二十三日收穫セリ

成　績　（甲乙二組ノ平均數）

品種名	ヘクタール當塊根收量			ヘクタール當生莖葉收量	ヘクタール當簽收量及歩留		四ケ年間平均ヘクタール當塊根收量
	上藷	屑藷	計		簽收量	歩留	
	kg	kg	kg	kg	kg	%	kg
烏葉	10,920	1,120	12,040	2,240	2,589	21.5	30,090
臺農第九號	11,200	790	12,990	4,368	4,209	32.3	30,148
昭八實五十三號	11,200	2,296	13,496	5,376	3,468	25.7	22,977（二ケ年）
嘉義種	15,960	2,464	18,424	6,440	5,527	30.0	23,664（二ケ年）
幼藤仔	11,480	1,288	12,768	2,800	3,192	25.0	24,105
昭六實四號	14,000	1,642	15,624	5,800	4,718	30.2	21,744（二ケ年）
臺農第十七號	9,240	3,080	12,320	1,960	4,213	34.2	23,657
應菜葉	17,360	2,464	19,824	4,200	5,154	26.0	25,500
芋變	12,320	2,464	14,784	4,200	3,888	26.3	23,614
紅丹	12,320	784	13,104	3,080	3,630	27.7	23,096
澎湖紅	8,400	784	9,184	2,520	2,498	27.2	22,001
白和蘭	13,440	616	14,056	5,600	4,217	30.0	23,205
臺農第八號	10,080	2,296	12,376	4,200	3,713	30.0	22,582
臺農第十六號	12,880	784	13,664	3,920	4,290	31.4	22,599
菱角	12,600	1,792	14,392	5,040	3,713	25.8	22,331
臺農第十號	14,560	1,960	16,520	3,640	4,626	28.0	22,520

備考　昭五實三號外八品種ノ試驗區ハ他ノ試驗區ニ比シ强度ノ鹽分地ナリシタメ成績ヲ得ル事能ハザリキ

本年度ノ成績ヲ見ルニ活着良好ナリシモ其後降雨少ナカリシタメ生育不良ニシテ收穫當時ノ生莖葉收量及塊根收量共ニ減少セリ

尙供試品種中强鹽分ノ爲メ生育ヲ防害セラレ成績ヲ得ル事能ハザリシ昭五實三號外八品種ハ之レヲ除キ成績ヲ得ラレタル品種ノミニ就キ塊根收量ヲ觀ルニ塊根收量ノ多カリシハ應菜葉、嘉義種、臺農第十號、昭六實四號等ニシテ芋變、菱角等之ニ次ゲリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

第二　甘蔗

一　甘蔗作ニ對スル棉ノ間作利害試驗

目　的　甘蔗作ニ棉ヲ間作スル場合ノ利害試驗ヲ知ラントス

耕種梗概　甘蔗ハ畦幅一二〇糎、株間三〇糎トセリ棉ハ甘蔗ノ各畦間ニ一列又ハ一畦置ニ一列間作シ株間一本仕立區ハ二十五糎、二本仕立區ハ三十糎トセリ

甘蔗ノ施肥量ハ「ヘクタール」當大豆粕五六三瓩（一五〇貫）硫酸アンモニア五六三瓩（一五〇貫）過燐酸石灰三七五瓩(一〇〇貫)硫酸加里一一三瓩（三〇貫）ヲ施用セリ

棉ノ施肥量ハ品種試驗ニ準ゼリ

試驗區別　一區ノ作付面積ヲ二「アール」トセリ

甘　蔗　爪哇實生二七二五號(其一、其二、其四、其五)爪哇實生二八七八號(其三)

棉　陸地棉エキスプレス

區名	試驗區別				
	其一	其二	其三	其四	其五
第一區	甘蔗單作區	甘蔗單作區	甘蔗單作區	甘蔗單作區	甘蔗單作區
第二區	一列間作二本仕立區	一列間作二本仕立區	一列間作二本仕立區	一列間作二本仕立區	一列間作二本仕立區
第三區	一列間作一本仕立區	一列間作二本仕立區(棉無肥料)	一列間作二本仕立區(棉無肥料)	一列間作一本仕立區	一列間作一本仕立區
第四區	一畦置一列間作二本仕立區	一列間作一本仕立區	一列間作一本仕立區	一畦置一列間作二本仕立區	一畦置一列間作二本仕立區
第五區	棉單作區	一畦置一列間作二本仕立區	一畦置一列間作二本仕立區	棉單作區	棉單作區
第六區	棉單作跡地甘蔗單作區	棉單作區	棉單作區	棉單作跡地甘蔗單作區	棉單作跡地甘蔗單作區
第七區		棉單作跡地甘蔗單作區	棉單作跡地甘蔗單作區		

作　況　甘蔗ハ昭和十年八月十八日（其一）九月十五日（其二）九月十六日（其三）十月十一日（其四、其五）ニ挿植シ活着發芽共ニ良好ニシテ各區共中耕除草三回培土三回ヲ行ヒ何レモ生育良好ナリキ收穫ハ十

二年一月十九日ヨリ一月二十五日迄ニ行ヘリ

棉ハ昭和十年六月二十七日(其一其三)六月二十四日(其二)七月十一日(其四)(其四ノ播種期遲レタルハ降雨ノ爲メ播種シ得ザリシニ依ル)八月二十四日(其五)ニ播種シ發芽良好ニシテ其後ノ生育モ又良好ナリキ間引二回中耕及除草二回培土二回ヲ行ヒ何レモ生育良好ナリキ十年十二月下旬(其一、其二、其三)十一年一月中旬(其四)二月下旬(其五)ニ何レモ收穫ヲ終了スルヲ得タリ

成　績　「ヘクタール」當(甲乙二組ノ平均數)

(イ)棉收量表

其一(昭和十年六月二十七日播種 同十二月二十四日收穫濟)

試驗區別	草丈	乾燥莖收量	實綿收量			繰綿歩合		繰綿收量			收量指數	二ケ年平均繰綿收量	收量指數
			上綿	屑綿	計	上	屑	上綿	屑綿	計			
	cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg		kg	
一列間作二本仕立區	105.0	2,820	1,470	30	1,500	32.3	27.0	475	8	483	77.8	471	73.1
一列間作一本仕立區	108.0	2,340	1,257	27	1,284	32.2	28.0	405	7	412	66.5	411	63.7
一畦置一列間作二本仕立區	110.0	1,100	818	17	835	32.3	28.0	264	5	269	43.4	279	43.2
棉單作區	100.0	3,000	1,880	40	1,920	32.4	28.0	609	11	620	100.0	645	100.0

其二(昭和十年六月二十四日播種 同十二月二十四日收穫濟)

試驗區別	草丈	乾燥莖收量	實綿收量			繰綿歩合		繰綿收量			收量指數	四ケ年平均繰綿收量	收量指數
			上綿	屑綿	計	上	屑	上綿	屑綿	計			
	cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg		kg	
一列間作二本仕立區	114.0	2,820	1,421	29	1,450	32.3	28.0	459	8	467	74.1	441	66.2
一列間作二本仕立區(棉無肥料)	73.0	2,100	907	19	926	32.2	27.0	292	5	297	47.2	...	...
一列間作一本仕立區	119.0	2,640	1,294	26	1,320	32.3	29.0	418	8	426	67.5	404 (二ケ年)	60.7
一畦置一列間作二本仕立區	116.0	1,500	784	16	800	32.3	28.0	253	5	258	40.9	...	...
棉單作區	108.0	3,000	1,911	39	1,950	32.4	28.0	619	11	630	100.0	666 (三ケ年)	100.0

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

其三 (昭和十年六月二十七日播種 同 十二月二十四日收穫濟)

試驗區別	草丈	乾燥莖收量	實綿收量			繰綿歩合		繰綿收量			收量指數
			上綿	屑綿	計	上	屑	上綿	屑綿	計	
	cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg	
一列間作二本仕立區	110.0	3,360	1,499	31	1,530	32.3	29.0	484	9	493	75.0
一列間作二本仕立區(棉無肥料)	90.0	2,400	1,146	24	1,170	32.2	28.0	369	7	376	57.2
一列間作一本仕立區	115.0	3,000	1,264	26	1,290	32.3	28.0	408	7	415	63.2
一畦置一列間作二本仕立區	105.0	1,800	833	17	850	32.3	27.0	269	5	274	41.5
棉單作區	110.0	3,300	2,000	40	2,040	32.3	28.0	646	11	657	100.0

其四 (昭和十年七月十一日播種 同 十一年一月十四日收穫濟)

試驗區別	草丈	乾燥莖收量	實綿收量			繰綿歩合		繰綿收量			收量指數	二ケ年平均繰綿收量	收量指數
			上綿	屑綿	計	上	屑	上綿	屑綿	計			
	cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg		kg	
一列間作二本仕立區	108.0	3,000	1,588	32	1,620	32.5	29.0	516	9	525	75.2	459	65.8
一列間作一本仕立區	110.0	2,700	1,294	26	1,325	32.4	29.0	419	8	427	61.1	…	…
一畦置一列間作二本仕立區	100.0	1,650	867	18	885	32.5	28.0	282	5	287	41.1	284	40.8
棉單作區	110.0	3,150	2,118	42	2,160	32.4	29.0	686	12	698	100.0	697	100.0

其五 (昭和十年八月二十四日播種 同 十一年二月二十二日收穫濟)

試驗區別	草丈	乾燥莖收量	實綿收量			繰綿歩合		繰綿收量			收量指數	二ケ年平均繰綿收量	收量指數
			上綿	屑綿	計	上	屑	上綿	屑綿	計			
	cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg		kg	
一列間作二本仕立區	86.0	1,500	733	47	780	32.5	29.0	238	14	252	29.7	227	87.7
一列間作一本仕立區	87.0	1,200	648	42	690	32.4	29.0	210	12	222	81.7	…	…
一畦置一列間作二本仕立區	85.0	800	378	24	402	32.5	28.0	123	7	130	47.7	…	…
棉單作區	80.0	1,560	790	50	840	32.5	29.0	257	15	272	100.0	258	100.0

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

（口）甘蔗收量表

其一（昭和十年八月十八日植付 同十二年一月十九日收穫）爪哇實生二七二五號

試驗區別	莖長	先端部	出穗歩合	欠損株數	總本數	總收量	收量指數	二ケ年平均收量	收量指數
	m	m	%		本	kg		kg	
甘蔗單作區	3.66	1.45	15.0	無	73,800	151,078	100.0	133,926	100.0
一列間作二本仕立區	3.43	1.50	15.8	同	69,750	142,870	94.6	126,448	94.4
一列間作一本仕立區	3.55	1.42	14.6	同	67,950	138,254	91.5	123,802	92.4
一畦置一列間作二本仕立區	3.58	1.40	11.8	同	72,000	150,822	99.8	136,048	101.6
棉單作區跡地甘蔗單作區	2.85	1.43	13.0	同	52,650	82,337	54.5	…	…

其二（昭和十年九月十五日植付 同十二年一月二十一日收穫）爪哇實生二七二五號

試驗區別	莖長	先端部	出穗歩合	欠損株數	總本數	總收量	收量指數	四ケ年平均收量	收量指數
	m	m	%		本	kg		kg	
甘蔗單作區	3.43	1.34	11.0	無	72,450	143,897	100.0	120,497	100.0
一列間作二本仕立區	3.37	1.33	12.4	同	67,950	142,101	98.8	121,338	100.7
一列間作二本仕立區（棉無肥料）	3.23	1.43	9.0	同	66,600	130,559	90.7	…	…
一列間作一本仕立區	3.46	1.43	9.2	同	65,700	131,841	91.6	118,571（二ケ年）	98.4
一畦置一列間作二本仕立區	3.45	1.36	10.4	同	72,900	144,410	100.4	…	…
棉單作區跡地甘蔗單作區	3.11	1.44	5.5	同	51,750	84,902	59.0	…	…

其三（昭和十年九月十六日植付 同十二年一月二十三日收穫）爪哇實生二八七八號

試驗區別	莖長	先端部	出穗歩合	欠損株數	總本數	總收量	收量指數
	m	m	%		本	kg	
甘蔗單作區	3.52	1.46	10.2	無	79,200	144,410	100.0
一列間作二本仕立區	3.45	1.44	8.9	同	75,600	136,715	94.7
一列間作二本仕立區（棉無肥料）	3.32	1.38	5.8	同	73,350	130,815	90.6
一列間作一本仕立區	3.32	1.40	4.1	同	76,050	129,276	89.5
一畦置一列間作二本仕立區	3.49	1.37	5.4	同	83,250	142,358	98.6
棉單作區跡地甘蔗單作區	2.87	1.39	…	同	63,900	100,035	69.3

農業部農業試驗所 TAINAN DISTRICT AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

其 四（昭和十年十月十一日植付 同十二年一月二十四日收穫）爪哇實生二七二五號

試驗區別	莖長	先端部	出穗歩合	欠損株數	總本數	總收量	收量指數	二ヶ年平均收量	收量指數
	m	m	%		本	kg		kg	
甘蔗單作區	3.45	1.27	16.8	無	67,050	130,559	100.0	116,480	100.0
一列間作二本仕立區	3.36	1.32	18.3	同	66,150	129,789	99.4	117,332	100.7
一列間作一本仕立區	3.37	1.36	14.1	同	64,350	127,737	97.8	…	…
一畦置一列間作二本仕立區	3.38	1.25	11.5	同	67,950	139,280	106.7	123,315	105.9
棉單作區跡地甘蔗單作區	2.72	1.25	11.4	同	51,300	79,772	61.1	…	…

其 五（昭和十年十月十一日植付 同十二年一月二十五日收穫）爪哇實生二七二五號

試驗區別	莖長	先端部	出穗歩合	欠損株數	總本數	總收量	收量指數	二ヶ年平均收量	收量指數
	m	m	%		本	kg		kg	
甘蔗單作區	3.40	1.35	18.1	無	67,500	134,150	100.0	117,138	100.0
一列間作二本仕立區	3.32	1.37	15.9	同	62,100	121,610	90.7	108,618	92.7
一列間作一本仕立區	3.12	1.34	16.1	同	60,300	115,169	85.9	…	…
一畦置一列間作二本仕立區	3.35	1.29	15.7	同	68,400	127,224	94.8	…	…

本年度ノ成績ヲ見ルニ

其 一（棉 六月下旬播種 甘蔗八月中旬植付）爪哇實生二七二五號

甘蔗作ニアリテハ單作ト間作トヲ比較スルニ單作區ノ蔗莖收量ヲ一〇〇トシタル場合一列間作二本仕立區ハ九四、六 一列間作一本仕立區ハ九一、五 一畦置一列間作二本仕立區ハ九九、八棉單作區跡地甘蔗單作區ハ五四、五ナリ

棉作ニアリテハ單作區ヲ一〇〇トシタル場合一列間作二本仕立區ハ七七、八 一列間作一本仕立區ハ六六、五一畦置一列間作二本仕立區ハ四三、四ナリ

二箇年平均成績ヲ見ルニ甘蔗作ニアリテハ單作ト間作トヲ比較スルニ單作區ノ蔗莖收量ヲ一〇〇トシタル場合一列間作二本仕立區ハ九四、四一列間作一本仕立

區ハ九二、四一畦置一列間作二本仕立區ハ一〇一、六ナリ

棉作ニアリテハ單作區ヲ一〇〇トシタル場合一列間作二本仕立區ハ七三、一 一列間作一本仕立區ハ六三、七 一畦置一列間作二本仕立區ハ四三、二ナリ

其 二 (棉 六月下旬播種 / 甘蔗九月中旬植付) 爪哇實生二七二五號

甘蔗作ニアリテハ單作ト間作ト比較スルニ單作區ノ蔗莖收量ヲ一〇〇トシタル場合一列間作二本仕立區ハ九八、八 一列間作二本仕立區(棉無肥料)ハ九〇、七 一列間作一本仕立區ハ九一、六 一畦置一列間作二本仕立區ハ一〇〇、四 棉單作跡地甘蔗單作區ハ五九、〇ナリ

棉作ニアリテハ單作區ノ繰綿收量ヲ一〇〇トシタル場合一列間作二本仕立區ハ七四、一 一列間作二本仕立區(棉無肥料)ハ四七、二 一列間作一本仕立區ハ六七、五 一畦置一列間作二本仕立區ハ四〇、九ナリ

次ニ四箇年平均成績ヲ見ルニ甘蔗作ニアリテハ單作區ノ蔗莖收量ヲ一〇〇トシタル場合一列間作二本仕立區ハ一〇〇、七 一列間作一本仕立區ハ九八、四(二箇年平均)ナリ

棉作ニアリテハ單作區ノ繰綿收量ヲ一〇〇(三箇年平均)トシタル場合一列間作二本仕立區ハ六六、二 一列間作一本仕立區ハ六〇、七(二箇年)平均ナリ

其 三 (棉 六月下旬播種 / 甘蔗九月中旬植付) 爪哇實生二八七八號

甘蔗作ニアリテハ單作ト間作トヲ比較スルニ單作區ノ蔗莖收量ヲ一〇〇トシタル場合一列間作二本仕立區ハ九四、七 一列間作二本仕立區(棉無肥料)ハ九〇、六 一列間作一本仕立區ハ八九、五 一畦置一列間作二本仕立區ハ九八、六 棉單作跡地甘蔗單作區ハ六九、三ナリ

棉作ニアリテハ單作區ノ繰綿收量ヲ一〇〇トシタル場各一列間作二本仕立區ハ七五、〇 一列間作二本仕立區(棉無肥料)ハ五七、二 一列間作一本仕立區ハ 六三、二 一畦置一列間作二本仕立區ハ四一、五ナリ

其 四 (棉 七月中旬播種 / 甘蔗十月中旬植付) 爪哇實生二七三五號

甘蔗作ニアリテハ單作ト間作トヲ比較スルニ單作區ノ蔗莖收量ヲ一〇〇トシタ

ル場合一列間作二本仕立區ハ九九、四 一列間作一本仕立區ハ九七、八 一畦置一列間作二本仕立區ハ一〇六、七 棉單作跡地甘蔗單作區ハ六一、一ナリ

棉作ニアリテハ單作區ノ繰綿收量ヲ一〇〇トシタル場合一列間作二本仕立區ハ七五、二 一列間作一本仕立區ハ六一、一 一畦置一列間作二本仕立區ハ四一、一 ナリ

次ニ二ヶ年平均成績ヲ見ルニ甘蔗作ニアリテハ單作區ノ蔗莖收量ヲ一〇〇トシタル場合一列間作二本仕立區ハ一〇〇、七 一畦置一列間作二本仕立區ハ 一〇五、九ナリ

棉作ニアリテハ單作區ノ繰綿收量ヲ一〇〇トシタル場合一列間作二本仕立區ハ六五、八 一畦置一列間作二本仕立區ハ四〇、八ナリ

其 五 (棉 八月下旬播種 / 甘蔗十月中旬植付) 爪哇實生二七二五號

甘蔗作ニアリテハ單作ト間作トヲ比較スルニ單作區ノ蔗莖收量ヲ一〇〇トシタル場合一列間作二本仕立區ハ九〇、七 一列間作一本仕立區ハ八五、九 一畦置一列間作二本仕立區ハ九四、八ナリ

棉作ニアリテハ單作區ノ繰綿收量ヲ一〇〇トシタル場合一列間作二本仕立區ハ九二、七一列間作一本仕立區ハ八一、七一畦置一列間作二本仕立區ハ四七、七ナリ

次ニ二箇年平均成績ヲ見ルニ甘蔗作ニアリテハ單作區ノ蔗莖收量ヲ一〇〇トシタル場合一列間作二本仕立區ハ九二、七ナリ

棉作ニアリテハ單作區ノ繰綿收量ヲ一〇〇トシタル場合一列間作二本仕立區ハ八七、七ナリ

第三 大小麥

耕種梗概

整地 九月上旬綠肥（田菁）ヲ栽培鋤込ミタル地ヲ更ニ深耕犁ヲ以テ二回以上耕起シ刈耙及手耙ヲ以テ土塊ヲ細碎シ地表ヲ均一ナラシメタリ

肥料 「ヘクタール」當堆肥一二、〇〇〇瓩ヲ整地ノ際圃場ニ撒布シ鋤込ミ大豆粕六〇〇瓩、過燐酸石灰三〇〇瓩ヲ作條後溝ニ施シ土壤ト混和

シル後覆土シ浅キ溝トナシ種子ヲ播下セリ、人糞尿三〇〇瓩ハ培土ノ際追肥トシテ十一月十七日ニ施用セリ

畦　幅　六〇糎トセリ

播種期　十月二十九日

種子ノ豫措　銹病及黒穂病豫防ノ目的ヲ以テ種子ハ播種前冷水溫湯浸法ヲ行ヘリ

播種量　「ヘクタール」當一〇〇立内外ノ割合ヲ以テセリ

播種法　基肥ヲ施シタル後浅キ作條ヲ作リ之レニ播種シ薄ク覆土セリ

管　理　除草ハ十一月十日ニ行ヒ中耕及培土ハ十一月十八日、十一月三十日ノ二回ニ行ヒ追肥ハ十一月十七日ニ施シ銹病豫防ノ目的ヲ以テ出穂前二回八一八式銅石鹸液ヲ撒布セリ、尚出穂黄熟セル頃ヨリ鳥追小兒ヲ附添ハシメ鳥害ヲ豫防セリ

一品種試驗

目　的　州下海岸地帶並ニ嘉南大圳通水區域内雜作區ノ利用作物トシテ麥ノ取入ハ相當有利ナルガ如シ故ニ之等ニ適スル優良品種ヲ得ル目的ヲ以テ州ノ内外ヨリ主ナル品種ヲ蒐集シ之ガ生育及收量等ノ優劣ヲ試査セントス

試驗方法　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トセリ

供試品種　小麥十二品種、大麥三品種

成　績　「ヘクタール」當（甲乙二組ノ平均數）

小　麥

品種名	出穂期	成熟期	重量	收穫當時稈長	一立重量	穗ノ調査		五ケ年平均重量
						長サ	着粒數	
	月日	月日	kg	cm	g	cm		kg
長崎小麥一號	12.15	2. 8	2,323	75.4	750	7.1	39.0	2,310（三ケ年）
臺南フロレンス一號	12.18	2.12	2,452	101.4	786	8.7	31.0	2,512
埼玉二七號	12.17	2.12	2,410	70.2	770	7.9	33.0	2,345（三ケ年
ハードホワイト	12.18	1.13	2,282	95.4	773	9.3	30.3	2,345

品種名	出穗期	成熟期	重量	收穫當時稈長	一立重量	穗ノ調査		五ケ年平均重量
						長サ	着粒數	
	月日	月日	kg	cm	g	cm		kg
臺南三號	12.22	2.13	2,296	103.2	765	7.6	37.5	3,089 (四ケ年)
イエローハール	12.25	2.13	1,225	83.4	658	6.5	25.0	2,066
江島神力	12.28	2.22	2,111	102.8	765	9.4	33.7	2,457
一號熊本小麥	1. 4	2.25	1,998	84.3	730	8.3	42.6	2,537
ブサ一二號	12.28	2.21	2,028	107.7	783	9.7	34.3	…
臺南二號	1.24	3.10	1,801	93.5	695	9.2	22.0	2,561 (四ケ年)
キヤンベリヤ	1.24	3. 7	1,574	103.0	745	11.5	41.0	1,921 (四ケ年)
在來赤	1.14	3. 9	1,852	86.0	780	10.8	41.0	1,711

大麥

品種名	出穗期	成熟期	重量	收穫當時稈長	一立重量	穗ノ調査		五ケ年平均重量
						長サ	着粒數	
	月日	月日	kg	cm	g	cm		kg
在來種	1. 1	2.25	1,542	73.3	540	11.0	60.7	2,577
臺南一號	1. 3	2.25	1,474	84.5	470	10.5	57.7	2,881 (四ケ年)
臺南二號	1. 7	3. 1	1,731	65.0	523	7.0	53.0	3,047 (四ケ年)

本年度ノ成績ヲ見ルニ小麥ニ於テ收量最モ多カリシハ「臺南フロレンス一號」ニシテ埼玉二七號、長崎小麥一號、臺南三號、「ハードホワイト」等順次之レニ次ゲリ大麥ニ於テハ臺南二號收量最モ多ク在來種之レニ次ゲリ

次ニ五箇年平均成績ヲ見ルニ小麥ニ於テハ臺南三號（四箇年）收量最モ多ク臺南二號（四箇年）一號熊本小麥、「臺南フロレンス一號」、江島神力等順次之レニ次キ大麥ニアリテハ臺南二號（四箇年）收量最モ多ク臺南一號（四箇年）之レニ次ゲリ

二 地方試驗

一 小麥間作利害試驗

A 甘藷作ニ對スル小麥間作利害試驗

目的 州下海岸地方ニ於テ甘藷作ニ小麥ヲ間作スル場合ノ利害關係ヲ知ラ

ントス

試驗方法　一區ノ作付面積ヲ一「アール」トセリ

（一）　風ノ方向ト直角ニ栽培スル試驗

一、小麥單作區

二、甘藷九〇糎間作區

三、甘藷一二〇糎間作區

四、甘藷九〇糎單作區

五、甘藷一二〇糎單作區

（二）　風ノ方向ト平行ニ栽培スル試驗

一、小麥單作區

二、甘藷九〇糎間作區

三、甘藷一二〇糎間作區

四、甘藷九〇糎單作區

五、甘藷一二〇糎單作區

供試品種　小麥　江島神力

甘藷　鳥棄

耕種梗概　品種試驗ニ準セリ

試驗地　虎尾郡崙背庄

成績　「ヘクタール」當（甲乙二組ノ平均數）

（一）　風ノ方向ト直角ニ栽培スル試驗

小麥　（播種期十月二十九日　收穫期二月二十九日）

試驗區別	出穗期	成熟期	重量	收穫當時稈長	一立重量
	月日	月日	kg	cm	g
小麥單作區	12.31	2.29	1,428	80.6	738
甘藷九〇糎間作區	12.31	2.29	473	78.2	698
甘藷一二〇糎間作區	12.31	2.29	320	73.0	692

農業部農業試驗所 1895 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

甘　　藷　　（挿植期九月十二日 收穫期四月　一　日）

試驗區別	生莖葉收量	收穫當時草丈	塊根重量			簽步留
			上藷	屑藷	計	
	kg	cm	kg	kg	kg	%
甘藷九〇糎間作區	2,315	81.1	10,417	833	11,250	26.0
甘藷一二〇糎間作區	1,910	94.4	8,299	746	9,045	26.0
甘藷九〇糎單作區	1,736	93.0	7,593	1,111	8,704	27.0
甘藷一二〇糎單作區	1,343	132.5	6,852	1,111	7,963	26.0

（二）　風ノ方向ト平行ニ栽培スル試驗

小　　麥　　（播種期十月二十九日 收穫期二月二十九日）

試驗區別	出穗期	成熟期	重量	收穫當時稈長	一立重量
	月日	月日	kg	cm	g
小麥單作區	12.31	2.29	1,680	95.4	722
甘藷九〇糎間作區	12.31	2.29	539	84.6	706
甘藷一二〇糎間作區	12.31	2.29	373	77.4	712

甘　　藷　　（挿植期九月十二日 收穫期四月　一　日）

試驗區別	生莖葉收量	收穫當時草丈	塊根重量			簽步留
			上藷	屑藷	計	
	kg	cm	kg	kg	kg	%
甘藷九〇糎間作區	2,593	73.3	17,407	1,019	18,426	25.0
甘藷一二〇糎間作區	1,649	83.7	13,031	868	13,889	27.0
甘藷九〇糎單作區	2,593	99.4	14,768	1,204	15,972	26.0
甘藷一二〇糎單作區	2,199	102.7	11,065	1,435	12,500	26.0

本年度ノ成績ヲ見ルニ單作區ト間作區トヲ比較スルニ小麥作ニアリテハ

（一）　風ノ方向ト直角ニ栽培スル試驗ノ單作區ノ收量ヲ一〇〇トシタル場合甘藷九〇糎間作區ハ三三甘藷一二〇糎間作區ハ二二ニシテ　（二）　風ノ方向ト平行ニ栽培スル試驗ノ單作區ノ收量ヲ一〇〇トシタル場合甘藷九〇糎間作區ハ三二甘藷一二〇糎間作區ハ二二ニシテ何レモ間作區ノ成績不良ナリキ又甘藷作ニアリテ

ハ （一） 風ノ方向ト直角ニ栽培スル試験ノ單作區ノ塊根收量ヲ一〇〇トシタル場合甘藷九〇糎間作區ハ一二九甘藷一二〇糎間作區ハ一一四ニシテ （二） 風ノ方向ト平行ニ栽培スル試験ノ單作區ノ塊根收量ヲ一〇〇トシタル場合甘藷九〇糎間作區ハ一一五甘藷一二〇糎間作區ハ一一一ヲ示セリ

B 甘蔗作ニ對スル小麥間作利害試験

目 的 州下海岸地方ニ於テ甘蔗作ニ小麥ヲ間作スル場合ノ利害關係ヲ知ラントス

試驗方法 一區作付面積ヲ一「アール」トセリ

（一） 風ノ方向ト直角ニ栽培スル試験

一、甘蔗單作區

二、小麥一條播間作區

三、小麥一畦置一條播間作區

四、小麥單作區

（二） 風ノ方向ト平行ニ栽培スル試験

一、甘蔗單作區

二、小麥一條播間作區

三、小麥一畦置一條播間作區

四、小麥單作區

供試品種 小 麥 江島神力

甘 蔗 爪哇實生二七二五號

耕種梗概 品種試驗ニ準セリ

試 驗 地 虎尾郡崙背庄

成 績 「ヘクタール」當（甲乙二組ノ平均數）

（一） 風ノ方向ト直角ニ栽培スル試験

臺灣農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

小　麥　（播種期十月二十九日 收穫期二月二十九日）

試驗區別	出穗期	成熟期	重量	收穫當時稈長	一立重量
	月日	月日	kg	cm	g
小麥單作區	12.31	2.29	1,812	80.8	732
小麥一條播間作區	12.31	2.29	700	74.0	720
小麥一畦置一條播間作區	12.31	2.29	464	72.1	730

甘蔗　（挿植期昭和十年九月十二日 收穫期昭和十一年十二月十二日）

試驗區別	莖長	先端部	出穗歩合	總本數	總收量
	m	m	%	本	kg
甘蔗單作區	2.85	1.84	80.5	50,694	97,500
小麥一條播間作區	2.91	1.73	80.5	41,146	89,860
小麥一畦置一條播間作區	2.93	2.04	79.5	45,972	95,690

（二）　風ノ方向ト平行ニ栽培スル試驗

小　麥　（播種期十月二十九日 收穫期二月二十九日）

試驗區別	出穗期	成熟期	重量	收穫當時稈長	一立重量
	月日	月日	kg	cm	g
小麥單作區	12.31	2.29	1,969	86.9	730
小麥一條播間作區	12.31	2.29	734	81.8	712
小麥一畦置一條播間作區	12.31	2.29	518	81.6	708

甘蔗　（挿植期昭和十年九月十二日 收穫期昭和十一年十二月十二日）

試驗區別	莖長	先端部	出穗歩合	總本數	總收量
	m	m	%	本	kg
甘蔗單作區	2.69	1.89	80.5	40,336	87,220
小麥一條播間作區	2.71	1.84	79.0	43,808	71,178
小麥一畦置一條播間作區	2.74	1.80	80.0	33,658	76,085

本年度ノ成績ヲ見ルニ單作區ト間作區トヲ比較スルニ小麥作ニアリテハ

（一）　風ノ方向ト直角ニ栽培スル試驗ノ單作區ノ收量ヲ一〇〇トシタル場合小

麥一條播間作區ハ三八小麥一畦置一條播間作區ハ二六ニシテ　（二）　風ノ方向ト平行ニ栽培スル試驗ノ單作區ノ收量ヲ一〇〇トシタル場合小麥一條播間作區ハ三七小麥一畦置一條播間作區ハ二六ニシテ何レモ間作區ノ成績不良ナリキ又甘藷作ニアリテハ　（一）　風ノ方向ト直角ニ栽培スル試驗ノ單作區ノ藷莖收量ヲ一〇〇トシタル場合小麥一條播間作區ハ九三小麥一畦置一條播間作區ハ九八ニシテ　（二）　風ノ方向ト平行ニ栽培スル試驗ノ單作區ノ藷莖收量ヲ一〇〇トシタル場合小麥一條播間作區ハ八二小麥一畦置一條播間作區ハ八七ニシテ何レモ間作區ノ成績不良ナリキ

第四　落花生

耕種梗概

整地　深耕犁ヲ以テ二回深耕シタル後刈耙及手耙ニテ土塊ヲ碎キ地表ヲ均一ニセリ

肥料　「ヘクタール」當施肥量左ノ如シ

肥料名	基肥
	kg
堆肥	10,000
過燐酸石灰	300
硫酸加里	150

畦幅及株間　畦幅大粒種ハ五〇糎、小粒種ハ四〇糎、株間大粒種ハ二五糎、小粒種ハ二〇糎トス

播種量及播種法　「アール」當大粒種ハ二・五立、小粒種ハ一・五立ノ割合ニテ一株子實四粒宛ヲ點播シ鍬ヲ以テ覆土セリ

播種月日　夏作三月十八日　　冬作九月二十二日

管理　播種十五日後鍬ニテ中耕及除草ヲ兼ネ行ヒ其後二回鍬ニテ除草ヲナセリ尙結莢ヲ容易ナラシムルタメ培土ヲ行ヘリ

收穫　葉色稍々黃色トナリ且ツ硬化シ下部ヨリ落葉シ初メタル時收穫ニ着手セリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

一品種試驗

目的　州ノ内外ヨリ蒐集セル品種ニ付其生育狀態收量及品質ノ優劣ヲ試査シ州下ニ適スル優良品種ヲ得ントス

試驗區別　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トセリ

成績　「ヘクタール」當（甲乙二組平均數）

其ノ一　夏作

品種名	收穫期	生葦重量	莢付收量 上莢	莢付收量 屑莢	莢付收量 計	子實收量 上	子實收量 屑	子實收量 計	莢付百瓦ニ對スル子實重量歩合 上莢	莢付百瓦ニ對スル子實重量歩合 屑莢	九ケ年平均子實收量
	月日	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	%	%	kg
山東省一等品選出	8.16	6,000	2,010	300	2,310	1,387	96	1,483	69	32	1,261
達摩	〃	6,100	1,580	280	1,860	1,074	87	1,161	68	31	1,442（六ケ年）
膠州府產	〃	5,800	1,500	320	1,620	1,020	106	1,126	68	33	1,220（四ケ年）
直隸省御河沿岸	〃	6,300	1,450	250	1,700	972	87	1,059	67	35	1,221（四ケ年）
千葉中粒四三號	〃	6,100	1,510	245	1,755	1,042	78	1,120	69	32	1,271（四ケ年）
千葉大粒七四號	〃	5,900	1,645	280	1,935	1,187	89	1,208	68	32	1,255（四ケ年）
千葉中粒五五號	〃	5,800	1,730	265	1,995	1,159	80	1,239	67	30	1,320（四ケ年）
バーギニヤ	〃	5,100	1,530	240	1,770	1,040	77	1,117	68	32	1,151（三ケ年）
立落花生	〃	5,200	1,680	250	1,830	1,159	83	1,242	69	33	1,413（六ケ年）
靜岡立性	〃	5,500	1,245	180	1,425	859	58	917	69	32	1,269（六ケ年）
欅枝仔豆	〃	5,300	1,285	245	1,530	899	76	975	70	31	1,335（六ケ年）
バレンシヤ	8.13	4,300	1,170	210	1,380	842	84	926	72	40	1,129（三ケ年）
爪哇一號	〃	4,500	1,080	180	1,260	788	68	856	73	38	1,036
爪哇三號	〃	4,400	1,230	225	1,455	886	85	971	72	38	1,074
爪哇K第二號	〃	4,800	1,103	196	1,299	805	71	876	73	36	1,269（二ケ年）
爪哇K第三號	〃	4,300	1,225	200	1,425	882	70	952	72	35	1,289（二ケ年）
爪哇K第十號	〃	4,100	1,419	186	1,605	1,036	67	1,103	73	36	1,386（二ケ年）
爪哇K第十二號	〃	3,900	1,048	152	1,200	754	58	812	72	38	1,197（二ケ年）
爪哇K第十三號	〃	3,900	1,507	158	1,665	1,100	61	1,161	73	40	1,301（二ケ年）
爪哇K第十五號	〃	4,100	1,230	165	1,395	898	63	961	73	38	1,292（二ケ年）
白油豆第一號	〃	4,000	1,734	216	1,950	1,266	78	1,344	73	36	1,584（二ケ年）
白油豆第二號	〃	4,300	1,639	206	1,845	1,196	78	1,274	73	38	1,507（二ケ年）
白油豆第五號	〃	4,100	1,691	214	1,905	1,218	81	1,299	72	38	1,438（二ケ年）

本年度夏作ノ成績ヲ見ルニ收量最モ多カリシハ大粒種ニ於テハ山東省一等品選出ニシテ立落花生、千葉中粒五五號、千葉大粒七四號、達摩、膠州府産等順次之レニ次ゲリ　小粒種ニ於テハ白油豆第一號收量最モ多ク白油豆第五號、白油豆第二號、爪哇K第十三號、爪哇K第十號等順次之レニ次ゲリ

次ニ九箇年平均成績ヲ見ルニ大粒種ニ於テハ達摩（六箇年）收量最モ多ク、立落花生（六箇年）攀枝仔豆（六箇年）千葉中粒五五號（四箇年）山東省一等品選出、千葉大粒七四號（四箇年）等順次之レニ次ゲリ　小粒種ニ於テハ白油豆第一號（二箇年）收量最モ多ク白油豆第二號（二箇年）白油豆第五號（二箇年）爪哇K第十號（二箇年）爪哇K第十三號（二箇年）等順次之レニ次ゲリ

成　績「ヘクタール」當（甲乙二組平均數）

其ノ二　冬　作

品種名	收穫期	乾燥莖重量	莢付收量			子實收量			莢付百瓦ニ對スル子實重量歩合		九ケ年平均子實收量
			上莢	屑莢	計	上	屑	計	上莢	屑莢	
	月日	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	%	%	kg
爪哇一號	2. 9	3,680	2,217	227	2,444	1,663	100	1,763	75	44	1,045
爪哇三號	〃	3,520	1,745	187	1,932	1,222	93	1,315	70	50	1,029
バレンシヤ	〃	2,880	1,292	140	1,432	827	43	870	64	31	1,215（二ケ年）
爪哇K第二號	〃	3,680	1,455	126	1,581	1,004	46	1,050	69	37	1,320（二ケ年）
爪哇K第三號	〃	3,360	1,497	212	1,709	1,018	80	1,098	68	38	1,458（二ケ年）
爪哇K第十號	〃	3,360	1,615	137	1,752	1,114	56	1,170	69	41	1,350（二ケ年）
爪哇K第十二號	〃	3,680	1,505	119	1,624	1,069	28	1,097	71	24	1,482（二ケ年）
爪哇K第十三號	〃	2,880	1,510	118	1,628	1,057	52	1,109	70	44	1,351（二ケ年）
爪哇K第十五號	〃	2,880	1,512	157	1,669	1,074	78	1,152	71	50	1,446（二ケ年）
白油豆第一號	〃	3,040	1,789	207	1,996	1,234	75	1,309	69	36	1,587（二ケ年）
白油豆第二號	〃	3,040	2,204	367	2,571	1,565	161	1,726	71	44	1,768（二ケ年）
白油豆第五號	〃	2,880	1,621	198	1,819	1,167	99	1,266	72	50	1,465（二ケ年）
臺南第二號	〃	2,880	2,728	193	2,921	1,828	89	1,917	67	46	…
臺南第一號	〃	3,360	2,667	340	3,007	1,734	156	1,890	65	46	…
白油豆	〃	3,520	1,877	292	2,169	1,389	158	1,547	74	54	…

本年度冬作ノ成績ヲ見ルニ收量最モ多カリシハ臺南第二號ニシテ臺南第一號、

爪哇一號、白油豆第二號、白油豆、爪哇三號、白油豆第一號等順次之レニ次ゲリ

九ケ年平均成績ニ於テハ臺南第二號(一箇年)收量最モ多ク臺南第一號(一箇年)白油豆第二號(二箇年)白油豆第一號(二箇年)爪哇K第十二號(二箇年)白油豆第五號(二箇年)爪哇K第三號(二箇年)等順次之レニ次ゲリ

二地方試驗

(一)品種試驗

目的　當場ニ於テ品種試驗ノ結果優良ナリト認メタル品種ニ付、土性土質及氣象ヲ異ニスル地方ニ於テ其生育狀態、收量及品質ノ優劣ヲ試査シ其地方ニ適スル優良品種ヲ得ントス

位置　夏作北港郡四湖庄、　冬作北港郡北港街

土質其他　砂質土ニシテ前作ハ夏冬作共甘藷ナリ

耕種梗概　本場品種試驗ニ準ゼリ

播種期　夏作　四月五日　　冬作　九月十六日

試驗區別　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トセリ

成績　「ヘクタール」當　(甲乙二組平均數)

其ノ一　夏　作

品種名	收穫期	乾燥莖重量	莢付收量			子實收量			莢付百瓦ニ對スル子實重量歩合		六ケ年平均子實收量
			上莢	屑莢	計	上	屑	計	上莢	屑莢	
	月日	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	%	%	kg
山東省出一等品選	8. 8	3,800	1,678	102	1,780	1,174	40	1,214	70	39	1,284
達摩	〃	4,000	1,515	85	1,600	1,045	32	1,077	79	38	1,144 (四ケ年)
立落花生	〃	3,500	1,527	93	1,620	1,054	36	1,090	69	39	1,185 (四ケ年)
欖枝仔豆	〃	3,200	1,425	75	1,500	983	29	1,012	69	38	1,190
靜岡立性	〃	4,800	1,218	42	1,260	853	15	868	70	36	820 (二ケ年)
爪哇一號	〃	4,200	1,345	35	1,380	968	12	980	72	35	1,152
白油豆	〃	4,150	1,174	26	1,200	857	9	866	73	35	1,016
白油豆第一號	〃	5,000	1,402	38	1,440	1,023	14	1,037	73	36	1,199 (二ケ年)
白油豆第二號	〃	4,100	1,320	30	1,350	950	11	961	72	35	1,015 (二ケ年)
白油豆第五號	〃	4,800	1,371	39	1,410	987	13	1,000	72	34	1,019 (二ケ年)

本年度夏作ノ成績ヲ見ルニ收量最モ多カリシハ大粒種ニ於テハ山東省一等品選出ニシテ立落花生、達摩等順次之レニ次ゲリ　小粒種ニ於テハ白油豆第一號收量最モ多ク白油豆第五號、爪哇一號等順次之レニ次ゲリ

次ニ六箇年平均成績ヲ見ルニ大粒種ニ於テハ山東省一等品選出收量最モ多ク攀枝仔豆、立落花生等（四箇年）等順次之レニ次ゲリ　小粒種ニ於テハ白油豆第一號(二箇年)收量最モ多ク爪哇一號（二箇年）白油豆第五號（二箇年）等順次之レニ次ゲリ

其ノ二　冬　　作

品種名	收穫期	生莖葉重量	莢付收量			子實收量			莢付百瓦ニ對スル子實重量歩合		四ケ年平均子實收量
			上莢	屑莢	計	上	屑	計	上莢	屑莢	
	月日	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	%	%	kg
爪哇一號	1.20	2,800	975	150	1,175	731	75	806	75	50	1,009
爪哇三號	〃	3,600	837	100	937	586	50	636	70	50	1,136
白油豆	〃	3,200	1,300	81	1,381	910	41	951	70	50	860
白油豆第一號	〃	3,400	1,662	125	1,787	1,247	72	1,319	75	58	1,131 (二ケ年)
白油豆第二號	〃	3,508	2,075	150	2,225	1,453	87	1,540	70	58	1,202 (二ケ年)
白油豆第五號	〃	3,608	1,412	106	1,518	988	53	1,041	70	50	915 (二ケ年)
爪哇K第二號	〃	3,800	900	94	994	675	38	713	75	40	…
爪哇K第三號	〃	3,700	1,000	81	1,081	700	41	741	70	50	…
爪哇K第十二號	〃	3,700	1,088	87	1,175	707	49	756	65	56	…
爪哇K第十五號	〃	3,200	750	75	825	488	43	531	65	58	…

本年度冬作ノ成績ヲ見ルニ收量最モ多カリシハ白油豆第二號ニシテ白油豆第一號、白油豆第五號、白油豆、爪哇一號等順次之レニ次ゲリ

四箇年平均成績ヲ見ルニ白油豆第二號（二箇年）收量最モ多ク爪哇三號、白油豆第一號（二箇年）爪哇一號等順次之レニ次ゲリ

第五　棉（畑作）

耕種梗概

整　地　深耕犁ヲ以テ二回耕起シ刈耙及手耙ニテ土塊ヲ碎キ地表ヲ均一ニセ

リ

肥　料「ヘクタール」當施用量次ノ如シ

肥料名	基肥	追肥		計
		第一回	第二回	
	kg	kg	kg	kg
堆肥	10,000	…	…	10,000
過燐酸石灰	150	…	..	150
硫酸加里	80	…	…	80
大豆粕	300	…	…	300
人糞尿	…	4,500	4,500	9,000

但シ堆肥ノ半量ハ整地ノ際ニ施用シ殘餘及其他ノ基肥ハ播種ノ際ニ施用セリ追肥ハ各試驗共ニ第一回ハ播種後一箇月目、第二回ハ播種後一箇月半ニ同量ノ水ヲ以テ稀釋シ施用セリ

畦巾及株間　畦巾六〇糎トシ株間印度棉及內地棉ハ二〇糎、陸地棉ハ二五糎トセリ

播種量及播種法　「アール」當一立ノ割合ニテ一株三、四粒ヲ點播シ鍬ヲ以テ覆土セリ

管　理　中耕除草ハ適宜ニ之レヲ行ヘリ間引二回之レヲ行ヒ一株一本トセリ「ふたてんこみどりよこばい」驅除ノ爲、品種試驗區ハ八月二十四日及九月十八日ノ二回、品種豫備試驗區ハ八月二十五日及九月十九日ノ二回、畦巾株間試驗區ハ七月二十二日、八月二十三日及九月十七日ノ三回、摘心除賓芽並ニ種子豫措ニ關スル試驗ハ七月二十二日、八月二十三日及九月十七日ノ三回、甘藷作ニ對スル棉ノ間作利害試驗區ハ八月二十三日及九月十六、七日ノ二回、播種期試驗區ハ次表ノ通リ今津殺蟲劑ヲ撒布セリ、尙各試驗區共九月上旬頃ヨリ「わたのめいが」九月下旬頃ヨリ「あかぼしかめむし」發生セルヲ以テ驅除ニ努メタル結果大害ナカリキ八月上、中旬頃角斑病發生セルモ「ボールド」合劑ヲ撒布シタルタメ其被害ヲ輕減スルヲ得タリ

灌漑ハ播種期試驗區ニ於テ三月十日、四月十日、五月十日ノ各播種區ハ播種當時發芽促進ノタメ又ハ其發育初期ニ於テ灌水ヲナシタリ

試驗別	今津殺蟲劑			
	第一回	第二回	第三回	第四回
	月日	月日	月日	月日
三月十日播種區	5. 3	7.13	8.23	9.20
四月十日同	5.12	〃	〃	〃
五月十日同	6.13	〃	〃	〃
五月三十日同	6.23	〃	〃	〃
六月十日同	7.13	8.23	9.20	—
六月二十日同	7.20	〃	〃	—
六月三十日同	〃	〃	〃	—
七月十日同	8.23	9.20	—	—
七月二十日同	〃	〃	—	—
七月三十日同	〃	〃	—	—
八月十日同	9. 3	10.10	—	—
八月二十日同	9.28	10.25	—	—
八月三十日同	〃	〃	—	—
九月十日同	11. 5	2. 8	—	—

尙各試驗區ニ於テ印度棉ハ今津殺蟲劑ヲ全然撒布セザリキ

一品種試驗

目的　州ノ內外ヨリ蒐集セル品種ニ付其生育狀態、收量及品質ノ優劣ヲ試査シ以テ州下ニ適スル優良品種ヲ得シトス

試驗區別　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トセリ

供試品種　三十品種

作況　本年度ノ作況ヲ見ルニ播種前後ニ適當ナル降雨アリタルタメ發芽狀態良好ナリ發芽後ハ極メテ順調ナル生育ヲ續ケ七月四日ニ强風（最强風速九米六）ノ襲來ヲ受ケタルモ被害少ナカリキ

其後順調ナル生育ヲ續ケ八月一日ヨリ二日ニ至ル豪雨ヲ伴フ疾風（最高風速七米九）ニ遭遇シタルモ棉樹ガ幾分倒伏セル程度ニテ被害

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

ナカリキ其後ノ天候順調ナリシタメ生育極メテ良好ニシテ概シテ徒長ノ傾向アリ八月上中旬頃ヨリ早クモ開花ヲ始メ九月下旬乃至十月上旬ニハ收穫ヲ開始スルヲ得タリ其後引續キ收穫シ十一月中ハ收穫ノ盛期ニシテ大部分ノ品種ハ十二月中ニ收穫ヲ了セリ蟲害ニ於テハ八月中、下旬頃ヨリ「ふたてんこみどりよこばい」ノ發生漸次多カリシヲ以テ驅除ニ努メタル結果其被害ヲ輕減スルコトヲ得タリ

病害ニ於テハ八月上中旬頃ニ角班病ノ發生ヲ多少見タルモ防除セシタメ其被害ハ少ナカリキ尚「わたのめいが」「あかほしかめむし」等多少ノ發生ヲ見タルモ驅除ニ努メタル結果其被害極メテ輕微ナリキ

成　績　「ヘクタール」當（甲乙二組平均數）（播種期六月二十四日）

品種名	收穫期 始	收穫期 終	草丈	乾燥莖收量	實綿收量 上綿	實綿收量 屑綿	實綿收量 計	繰綿歩合 上	繰綿歩合 屑	繰綿收量 上綿	繰綿收量 屑綿	繰綿收量 計	六ケ年平均繰綿收量
	月日	月日	cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg	kg
エキスプレス	9.27	12.23	140.0	5,400	2,156	102	2,258	32.0	27.0	690	27	717	624
キング	9.29	〃	135.0	5,520	1,754	64	1,818	33.5	27.0	588	17	605	570（五ケ年）
トライス	9.30	〃	130.0	4,920	2,037	42	2,079	31.3	26.0	638	11	649	589（五ケ年）
メキシカン	10. 2	〃	135.0	4,920	1,892	69	1,961	31.5	26.0	596	18	614	656（五ケ年）
ザクリーブランド	10. 5	〃	136.0	5,520	1,725	81	1,806	32.8	27.0	566	22	588	609（五ケ年）
ライテングエキスプレス	10. 7	〃	131.0	4,920	1,910	90	2,000	3.23	27.0	617	24	641	596（四ケ年）
デキシイ	10. 8	〃	140.0	4,980	1,636	68	1,704	33.6	27.0	550	18	568	669（五ケ年）
テキサス	10.16	〃	145.0	6,720	1,422	75	1,497	32.5	26.0	462	20	482	596（三ケ年）
ブンジヤビ	10.17	2. 5	175.0	6,000	1,960	80	2,040	31.0	25.0	608	20	628	…
P. A. 一號	10.17	1.12	165.0	5,280	2,165	78	2,243	32.5	27.0	704	21	725	699（三ケ年）
P. A. 二號	10.18	〃	180.0	5,400	1,800	76	1,876	31.0	26.0	558	20	578	567（三ケ年）
P. A. 三號	10.20	〃	170.0	5,400	2,072	64	2,136	29.5	25.0	611	16	627	588（三ケ年）
P. A. 四號	10.18	〃	160.0	4,980	1,870	79	1,949	31.8	26.0	595	20	615	601（三ケ年）
デルフオース	10. 9	12.26	135.0	4,920	2,002	70	2,072	34.0	28.0	680	20	700	732（二ケ年）
アカラ	10. 8	〃	150.0	5,160	1,490	61	1,551	35.4	28.0	527	17	544	542（三ケ年）
アコラ	10.10	〃	145.0	4,920	1,240	71	1,311	35.5	28.0	440	20	460	555（三ケ年）
ゴーチ	〃	〃	141.0	4,800	1,530	73	1,603	33.0	27.0	505	20	525	637（三ケ年）

品種名	收穫期 始	收穫期 終	草丈	乾燥莖收量	實綿收量 上綿	實綿收量 屑綿	實綿收量 計	繰綿歩合 上	繰綿歩合 屑	繰綿收量 上綿	繰綿收量 屑綿	繰綿收量 計	六ケ年平均繰綿收量
	月日	月日	cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg	kg
ベンネツト	10. 5	12.26	140.0	4,200	1,573	90	1,663	36.2	29.0	569	26	595	644 (三ケ年)
バーネツト	10. 8	〃	140.0	4,200	1,612	94	1,706	36.6	29.0	590	27	617	651 (三ケ年)
ハーフアンドハーフ	10.10	〃	145.0	5,100	1,480	63	1,543	33.0	28.0	488	18	506	580 (三ケ年)
ハーフアンドハーフ(新)	10. 5	〃	150.0	4,200	1,913	80	1,993	36.0	28.0	689	22	711	…
カハンドワアプランド	10.18	2. 5	175.0	5,860	1,627	45	1,672	32.5	25.0	529	11	540	587 (三ケ年)
印度A	10.12	〃	170.0	5,900	1,631	54	1,685	31.2	25.0	509	13	522	506 (三ケ年)
バンギー	—	—	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
K. A. 1	10.20	2. 5	200.0	5,880	1,870	38	1,908	29.5	22.0	552	8	560	…
二八九F	10.19	〃	190.0	4,920	1,895	43	1,938	30.0	22.0	569	9	578	…
臺農二號	10.18	〃	160.0	4,320	1,550	32	1,582	30.0	24.0	465	8	473	556 (二ケ年)
アコラプリ	10.17	1.12	170.0	3,300	1,633	50	1,683	33.0	27.0	539	13	552	…
エキスプレスD二號	10. 5	12.26	150.0	4,200	1,655	60	1,715	31.0	25.0	513	15	528	…
ダーワーアメリカン	9.29	1.12	220.0	4,200	2,208	45	2,253	37.0	29.0	817	13	380	790 (五ケ年)

本年度ノ成績ヲ見ルニ繰綿收量最モ多カリシハ「ダーワーアメリカン」ニシテ「P.A.一號」「エキスプレス」「ハーフアンドハーフ(新)」「デルフオース」「トライス」「ライテングエキスプレス」等順次之レニ次ゲリ尙ホ「バンギー」ハ生育良好ナリシモ熟期極メテ晩ク多少ノ收穫ヲ見タルモ殆ンド成績ヲ得ル事能ハザリキ

品質ニ於テハ陸地棉概シテ良好ニシテ印度棉ハ劣レリ次ニ六箇年平均成績ニ於テハ「ダーワーアメリカン」(五箇年)收量最モ多ク「ハーフアンドハーフ」(一箇年)「デルフオース」(二箇年)「P.A.一號」(三箇年)「デキシイ」(五箇年)「メキシカン」(五箇年)「バーネツト」(三箇年)等順次之レニ次ゲリ

二 品種豫備試驗

目　的　州ノ內外ヨリ蒐集セル品種ニ付其生育狀態、收量及品質等ヲ調査シ品種試驗ニ供用スベキ品種ヲ得ントス

試驗區別　一區ノ作付面積ヲ〇・一五「アール」トセリ

供試品種　七十四品種

作　況　大體品種試驗ニ同ジ

成　績　本年度ノ成績ヲ見ルニ供試品種七十四品種中收量最モ多カリシハ「プンジヤビデシイ三號」ニシテ「チヨプラ」「アコツト」「ナグフム」「ネグレクタムロシイ」「プンジヤビデシイ二號」等順次之レニ次ゲリ尙「シヤム在來」ハ生育良好ナリシモ熟期極メテ晩ク多少ノ收穫ヲ見タルモ殆ンド成績ヲ得ル事能ハザリキ

次ニ六箇年平均成績ニ於テハ「チヨプラ」(三箇年)收量最モ多ク「ネグレクタムロシイ」(五箇年)「アコツト」(三箇年)「プンジヤビデシイ三號」(三箇年)「バニラ」(四箇年)「サイル」(三箇年)等順次之レニ次ゲリ

三　播　種　期　試　驗

目　的　播種期ノ早晩ニヨリ生育狀態、收量及品質等ニ如何ナル影響ヲ及ボスヤヲ試査シ以テ州下ニ於ケル播種適期ヲ知ラントス

試驗方法　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トシ每月一回乃至三回播種シ次記品種ニヨリ試査セリ

「エキスプレス」

耕種梗概　品種試驗ニ準ゼリ

作　況　三月十日播種區

播種前ニ降雨アリタルタメ土壤中ニ適當ナル濕氣ヲ有シ發芽良好ナリキ其後ハ降雨殆ンドナカリシタメ生育極メテ遲ク五月中旬頃ヨリ漸次降雨アリタルニ依リ生育良好トナリ五月中旬頃ヨリ開花ヲ初メ六月下旬ヨリ開莢シ收穫ヲ開始スルヲ得タリ本年ハ僅カニ强疾風ノ襲來ニ止マリ天候順調ニシテ生育モ極メテ良好ナリ十一月中ニ收穫ヲ終了スル事ヲ得タリ

四月十日播種區

播種當時ハ降雨ナカリシタメ乾燥甚シク灌水ニヨリ發芽ヲ促進セリ其後ハ降雨ナカリシタメ生育遲キモ五月中旬頃ヨリ降雨アリ生育モ

漸次良好トナリ五月下旬ヨリ開花ヲ始メ七月中旬ヨリ收穫ヲ開始スルヲ得タリ本年ハ暴風ノ襲來ナカリシタメ生育甚ダ良好ニシテ十一月中ニ收穫ヲ終了スルヲ得タリ

五月十日播種區

播種當時ハ乾燥甚シキタメ灌水ニ依リ發芽ヲ促進セリ其後適當ナル降雨アリタルタメ順調ナル生育ヲ續ケ七月上旬ニハ開花ヲ始メ八月中旬ニハ收穫ヲ開始スルヲ得タリ其後ハ天候順調ナリシヲ以テ生育甚ダ良好ナリ十一月下旬頃ニハ收穫ヲ終了スルヲ得タリ

六月十日、二十日、三十日播種區

各區共播種前後ニ適當ナル降雨アリタルタメ發芽甚ダ良好ナリキ其後ハ天候極メテ順調ナリシヲ以テ生育良好ニシテ六月十日播種區ハ七月下旬、六月二十日播種區ハ八月上旬、六月三十日播種區ハ八月中旬ニ開花ヲ始メ、六月十日播種區ハ九月中旬、六月二十日播種區ハ九月下旬、六月三十日播種區ハ十月上旬ヨリ收穫ヲ開始スルヲ得タリ收穫期ハ當地方ニ於ケル乾燥期ニ相當スルヲ以テ棉花ノ品質宜シク十二月中ニハ各區共收穫ヲ終了スルヲ得タリ

七月十日、二十日、三十日播種區

各區共播種前後ニ適當ナル降雨アリタルタメ發芽ハ何レモ良好ニシテ其後ノ生育ハ極メテ順調ナリキ七月十日播種區ハ八月下旬、七月二十日播種區ハ九月上旬、七月三十日播種區ハ九月中旬ニ開花ヲ始メ、七月十日播種區ハ十月中旬、七月二十日播種區ハ十月下旬、七月三十日播種區ハ十一月上旬ニ收穫ヲ開始スルヲ得タリ收穫期ハ乾燥期ニ相當スルヲ以テ棉花ノ品質宜シク十二月中乃至一月中旬ニハ何レモ收穫ヲ終了スルヲ得タリ

八月十日、二十日、三十日播種區

各區共播種前後ニ適當ナル降雨アリタルタメ發芽ハ極メテ良好ナリキ其後ノ生育モ又良好ナリシガ十月以後ノ乾燥期ニ入ルト共ニ氣溫

農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

モ漸次低下シ生育モ從ツテ不良トナリ充分ナル發育ヲ遂グル事能ハザリキ八月十日播種區ハ九月下旬、八月二十日播種區ハ十月中旬、八月三十日播種區ハ十月下旬ニ開花ヲ始メ、八月十日播種區ハ十一月中旬、八月二十日播種區ハ十二月上旬、八月三十日播種區ハ十二月中旬ニ收穫ヲ開始シ翌年二月下旬ニ各區共收穫ヲ終了スルヲ得タリ

九月十日播種區

播種前ニ降雨アリタルタメ土壤中ニ適當ナル濕氣ヲ有シ發芽甚ダ良好ナリキ其後ハ降雨ナカリシト十月以後ハ氣溫ノ低下トニ依リ生育遲ク十一月上旬ニ至リ漸ク開花ヲ始メタリ翌春三月頃氣溫ノ上昇ト降雨トニヨリ生育モ旺盛トナリ一月上旬ヨリ收穫ヲ開始シ五月中旬ニ收穫ヲ終了スルヲ得タリ

以上ノ作況ヲ綜合スルニ本年ハ暴風雨ノ襲來ナカリシタメ三月ヨリ七月迄ニ播種セルモノハ各區共順調ナル生育ヲ遂ゲタルモ概シテ徒長セル傾向アリ三月ヨリ五月迄ニ播種セルモノハ稍々繁茂ニ過ギタル樣ニ觀察セラレ收量ハ六、七月ニ比シテ少ナカリキ八月各播種區ハ生育盛期頃ヨリ乾燥期ニ入リタルヲ以テ充分ナル生育ヲ遂グル事能ハザリキ九月播種區ニ於テハ播種後漸次乾燥期ニ入リタルヲ以テ年內ニ於テハ伸長遲ク翌春ニ至リ生育旺盛トナリタルモ生育期間ハ極メテ長ク收量モ少ナカリキ從ツテ六、七月ヲ以テ適期トシ就中六月乃至七月上旬迄ニ播種セルモノ成績最モ良好ニシテ最適期ノ如ク觀察セラル

成　績「ヘクタール」當

播種期	收穫期 始	收穫期 終	草丈	乾燥莖收量	實綿收量 上綿	實綿收量 屑綿	實綿收量 計	繰綿歩合 上	繰綿歩合 屑	繰綿收量 上綿	繰綿收量 屑綿	繰綿收量 計	四ケ年平均繰綿收量
	月日	月日	cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg	kg
三月十日	6.24	11.15	135	4,350	2,173	144	2,317	31.2	24.0	678	35	713	704
四月十日	7.11	11.20	136	4,500	2,273	110	2,383	31.5	25.0	716	27	743	739
五月十日	8.19	11.25	136	4,200	1,903	67	1,970	31.6	25.0	601	17	618	608
同 三十日	9.10	12.10	140	4,650	2,182	58	2,240	31.3	24.0	683	14	697	638 (二ケ年)
六月十日	9.14	12.16	148	4,800	2,928	72	3,000	31.2	24.0	914	17	931	689
同 二十日	9.26	12.30	145	5,000	2,904	68	2,972	31.4	24.0	912	16	928	757 (二ケ年)
同 三十日	10. 3	12.30	148	4,650	2,762	70	2,832	31.6	25.0	873	17	890	787 (二ケ年)
七月十日	10.13	12.30	135	3,900	2,386	66	2,452	31.5	25.0	752	16	768	649
同 二十日	10.27	1.18	122	3,600	1,716	57	1,773	31.5	25.0	541	14	555	569 (二ケ年)
同 三十日	11. 7	〃	95	3,000	1,254	46	1,300	31.6	25.0	396	12	408	466 (二ケ年)
八月十日	11.16	2.25	86	2,700	1,093	56	1,149	31.5	24.0	344	13	357	320
同 二十日	12. 7	2.28	83	2,400	617	50	667	31.5	25.0	194	13	207	308 (二ケ年)
同 三十日	12.20	〃	82	2,250	376	37	413	31.6	24.0	119	9	128	223 (二ケ年)
九月十日	1.13	5.20	95	2,400	331	44	375	31.5	24.0	104	11	115	…

本年度ノ成績ヲ見ルニ

六月十日播種區收量最モ多ク六月二十日播種區、六月三十日播種區、七月十日播種區、四月十日播種區、三月十日播種區等順次之レニ次ギ九月十日播種區收量少ナカリキ

次ニ四箇年平均成績ヲ見ルニ六月三十日播種區（二箇年）收量最モ多ク六月二十日播種區（二箇年）四月十日播種區、三月十日播種區、六月十日播種區等順次之レニ次ゲリ

四畦幅株間試驗

目　的　畦幅株間ノ廣狹ニヨリ生育狀態、收量等ニ如何ナル影響ヲ及ボスヤヲ試査シ以テ最適栽培距離ヲ知ラントス

試驗方法　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トシ各區ニ甲乙二組ヲ設ケ次記方法ニヨリ試査セリ

1. 畦幅試驗			2. 株間試驗		
畦幅	株間	一區株數	畦幅	株間	一區株數
cm	cm		cm	cm	
50	25	240	60	20	250
60	25	200	60	25	200
75	25	160	60	30	170

耕種梗概　品種試驗ニ準ゼリ

作　況　播種當時ハ適當ナル降雨アリタルタメ發芽極メテ良好ニシテ其後天候順調ナリシタメ生育モ亦良好ニシテ徒長ノ傾向アリキ從ツテ畦幅株間ノ廣キ方成績良ク狹キ方ハ成績劣レリ

成　績　「ヘクタール」當（播種期六月二十五日）

1. 畦幅試驗

畦巾	株間	草丈	乾燥莖收量	實綿收量			繰綿步合		繰綿收量			四ケ年平均繰綿收量
				上綿	屑綿	計	上	屑	上綿	屑綿	計	
cm	cm	cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg	kg
50	25	140	4,200	1,923	185	2,108	30.0	25.3	577	47	624	624
60	25	142	4,500	2,113	52	2,165	30.2	25.3	638	13	651	649
75	25	135	4,650	2,171	65	2,236	30.0	25.3	651	17	668	624

2. 株間試驗

畦巾	株間	草丈	乾燥莖收量	實綿收量			繰綿步合		繰綿收量			四ケ年平均繰綿收量
				上綿	屑綿	計	上	屑	上綿	屑綿	計	
cm	cm	cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg	kg
60	20	135	4,500	1,952	120	2,072	30.0	25.3	586	30	616	567
60	25	150	4,650	2,112	53	2,165	30.2	25.3	638	13	651	643
60	30	140	4,800	2,145	63	2,208	30.0	25.3	643	16	659	619

本年度ノ成績ヲ見ルニ

畦幅試驗ニ於テハ七十五糎區收量最モ多ク六十糎區、五十糎區等順次之レニ次ゲリ

株間試驗ニ於テハ三十糎區收量最モ多ク二十五糎區、二十糎區等順次之レニ次ゲリ

次ニ四箇年平均成績ヲ見ルニ畦幅試驗ニ於テハ六十糎區收量最モ多ク七十五糎

區、五十粍區等順次之レニ次ギ

株間試驗ニ於テハ二十五粍區收量最モ多ク三十粍區、二十粍區等順次之レニ次ゲリ

五　摘心除贅芽ニ關スル試驗

目　的　摘心除贅芽ノ有無並ニ其方法如何ニヨリ生育狀態、收量及品質等ニ如何ナル影響ヲ及ボスヤヲ試査シ以テ最適方法ヲ知ラントス

試驗方法　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トセリ

耕種梗概　品種試驗ニ準ゼリ

作　況　本年ハ天候順調ナリシタメ生育極メテ良好ナリキ

成　績　「ヘクタール」當（播種期六月二十五日）

試驗區別	收穫期 始	收穫期 終	草丈	乾燥莖收量	實綿收量 上綿	實綿收量 屑綿	實綿收量 計	繰綿歩合 上	繰綿歩合 屑	繰綿收量 上綿	繰綿收量 屑綿	繰綿收量 計	三ケ年平均繰綿收量
	月日	月日	cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg	kg
無摘心區	9.29	12.24	150	4,500	1,977	30	2,007	30.0	25.3	593	8	601	628
播種後七十日目摘心區	〃	〃	115	3,900	2,016	95	2,111	30.0	25.3	605	24	629	637
同八十日目同	〃	〃	130	4,200	2,109	49	2,158	29.7	25.3	626	13	639	649
同九十日目同	〃	〃	135	4,200	2,141	31	2,172	30.0	25.3	642	8	650	701
同百日目同	〃	〃	138	4,350	2,190	103	2,293	29.2	25.3	639	26	665	…
同百十日目同	〃	〃	140	4,350	2,189	102	2,291	29.7	25.3	650	26	676	…
同百二十日目同	〃	〃	145	4,500	2,163	38	2,201	29.3	25.3	634	10	644	…
同百三十日目同	〃	〃	145	4,500	2,003	50	2,053	29.7	25.3	595	13	608	…

本年度ノ成績ヲ見ルニ收量最モ多カリシハ播種後百十日目摘心區ニシテ播種後百日目摘心區、同九十日目摘心區、同百二十日目摘心區、同八十日目摘心區等順次之レニ次ゲリ

次ニ三箇年平均成績ニ於テハ播種後九十日目摘心區收量最モ多ク八十日目摘心區、七十日目摘心區、無摘心區等順次之レニ次ゲリ

六　種子ノ豫措ニ關スル試驗

目　的　種子ノ豫措ノ如何ニヨリ其生育狀態、收量及品質等ニ如何ナル影響

ヲ及ボスヤヲ試査シ以テ最適方法ヲ知ラント

試驗方法　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トセリ

耕種梗概　品種試驗ニ準ゼリ

作　況　豫措處理區ハ何レモ無處理區ニ比シ發芽ハ何レモ良好且ツ整一ナリキ就中硫酸處理區、浸水（十二時間）草木灰塗附區發芽宜シク從ツテ其後ノ發育モ亦良好ナリキ浸水（十二時間）區之レニ次ギ無處理區ハ發芽稍不揃ニシテ從ツテ成績稍不良ナリキ

成　績「ヘクタール」當（播種期六月二十五日）

試驗區別	收穫期 始	收穫期 終	草丈	乾燥莖收量	實綿收量 上綿	實綿收量 屑綿	實綿收量 計	繰綿歩合 上	繰綿歩合 屑	繰綿收量 上綿	繰綿收量 屑綿	繰綿收量 計	三ヶ年平均繰綿收量
	月日	月日	cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg	kg
無處理區	9.29	12.24	135	4,200	2,050	96	2,146	30.0	25.3	615	24	639	626
浸水（十二時間區）	〃	〃	140	4,350	2,107	57	2,164	30.0	25.3	632	15	647	636
浸水（十二時間）草木灰塗附區	〃	〃	150	4,500	2,247	45	2,292	30.0	25.3	674	11	685	658
硫酸處理區	〃	〃	145	4,500	2,300	63	2,363	29.7	25.3	683	16	699	669

本年度ノ成績ヲ見ルニ收量最モ多カリシハ硫酸處理區ニシテ浸水（十二時間）草木灰塗附區、浸水（十二時間）區、無處理區等順次之ニ次ゲリ

次ニ三箇年平均成績ヲ見ルニ硫酸處理區收量最モ多ク浸水（十二時間）草木灰塗附區、浸水（十二時間）區、無處理區等順次之レニ次ゲリ

七　地　方　試　驗

（一）山　手　地　方

イ　品　種　試　驗

目　的　當場ニ於テ品種試驗ノ結果優良ナリト認メタル品種ニ付土性、土質及氣象ヲ異ニスル山手地方ニ於テ其生育狀態、收量及品質ノ優劣ヲ試査シ以テ其地方ニ適スル優良品種ヲ得ントス

試驗地　新化郡南化庄

試驗區別　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トセリ

供試品種　十一品種

耕種梗概　品種試驗＝準ゼリ

成　績　「ヘクタール」當

品種名	收穫期 始	收穫期 終	草丈	乾燥莖收量	實綿收量 上綿	實綿收量 屑綿	實綿收量 計	繰綿歩合 上	繰綿歩合 屑	繰綿收量 上綿	繰綿收量 屑綿	繰綿收量 計
	月日	月日	cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg
エキスプレス	11. 3	1.25	101	2,100	717	34	751	33.0	30.0	237	10	247
P. A. 三號	12. 5	2.10	87	2,400	1,029	48	1,077	29.0	26.0	298	13	311
キヤンボデイヤ	12.25	2.25	135	2,250	528	14	542	34.0	30.0	180	4	184
支那棉	〃	〃	116	2,000	605	19	624	33.0	30.0	199	6	205
ダーワーアメリカン	11. 3	1.10	187	2,700	270	7	277	37.0	31.0	100	2	102
グイザ	〃	2.25	124	2,850	437	9	446	34.0	29.0	148	3	151
サケラリデス	〃	〃	147	2,400	183	12	195	34.0	28.0	62	3	65
臺東サケル	11.20	〃	157	2,700	448	19	467	32.5	28.0	146	5	151
海島棉一號（鳳山）	1.25	4·13	183	6,600	206	4	210	32.5	27.0	67	1	68
海島棉二號（爪哇）	〃	〃	194	6,300	151	6	157	29.0	26.0	44	1	45
海島棉三號（南化）	〃	〃	182	6,000	169	4	173	34.0	27.0	57	1	58

本年度ノ成績ヲ見ルニ收量最モ多カリシハ「P.A.三號」ニシテ「エキスプレス」「支那棉」「キヤンボデイヤ」「グイザ」「臺東サケル」「ダーワーアメリカン」「海島棉一號」等順次之レニ次ゲリ

（二）鹽分地地方

イ　品種試驗

目　的　當場ニ於テ品種試驗ノ結果優良ナリト認メタル品種ニ付土性、土質及氣象ヲ異ニスル强鹽分地方ニ於テ其生育狀態收量及品質ノ優劣ヲ試査シ以テ其地方ニ適スル優良品種ヲ得ントス

試驗地　北門郡七股庄

試驗區別　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トセリ

供試品種　七品種

耕種梗概　品種試驗ニ準ゼリ

成　績　「ヘクタール」當（甲乙二組ノ平均數）（播種期六月十九日）

品種名	收穫期 始	收穫期 終	草丈	乾燥莖收量	實綿收量 上綿	實綿收量 屑綿	實綿收量 計	繰綿歩合 上	繰綿歩合 屑	繰綿收量 上綿	繰綿收量 屑綿	繰綿收量 計
	月日	月日	cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg
エキスプレス	9.19	11.21	95.4	4,469	1,110	87	1,197	32.0	22.0	355	19	374
デキシイ	9.26	〃	87.3	4,375	1,143	97	1,240	34.7	24.3	397	24	421
メキシカン	9.19	〃	83.4	4,738	1,227	78	1,305	32.2	22.0	395	17	412
ダーワーアメリカン	9.26	〃	137.9	5,688	1,560	48	1,608	38.6	28.6	602	14	616
紫蘇棉	9.19	〃	170.2	5,938	1,110	35	1,145	39.3	31.6	436	11	447
青木棉	〃	〃	163.3	6,000	701	42	743	39.0	23.0	273	10	283
藤原棉	〃	〃	148.4	6,875	660	27	687	38.4	26.0	253	7	260

本年度ノ成績ヲ見ルニ繰綿收量最モ多カリシハ「ダーワーアメリカン」ニシテ「紫蘇棉」「デキシイ」「メキシカン」「エキスプレス」等順次之レニ次ゲリ

ロ　肥料試驗

目　的　鹽分地地方ニ於ケル棉栽培上肥料三要素ノ經濟的用量ヲ査定セントス

試驗地　北門郡七股庄

(1)　三要素適量試驗

試驗方法　一區ノ作付面積ヲ〇・一五「アール」トセリ

耕種梗概　品種試驗ニ準ゼリ

但シ肥料ハ硫酸アンモニア、過燐酸石灰及硫酸加里ヲ以テ施用シ各半量ヲ基肥トシテ播種前ニ殘リ半量ハ追肥トシテ施用セリ

成　績　(甲乙二組ノ平均數)　(播種期六月十九日)

試驗區別	窒素	燐酸	加里	收穫期 初	收穫期 終	草丈	乾燥莖收量	實綿收量	繰綿歩合	繰綿收量
	kg	kg	kg	月日	月日	cm	kg	kg	%	kg
無窒素區	…	120	120	9.19	11. 4	59.0	2,377	517	31.2	159
窒素少量區	60	120	120	〃	11.21	80.2	3,750	750	32.1	235
同　中量區	120	120	120	〃	〃	87.5	4,000	967	32.1	363
同　多量區	180	120	120	〃	〃	88.0	4,750	1,200	31.1	365

試驗區別	窒素	燐酸	加里	收穫期 初	收穫期 終	草丈	乾燥莖收量	實綿收量	繰綿歩合	繰綿收量
	kg	kg	kg	月日	月日	cm	kg	kg	%	kg
窒素最多量區	240	120	120	9.19	11.21	96.4	4,313	1,207	32.0	376
無燐酸區	120	…	120	〃	〃	93.5	4,237	613	32.2	193
燐酸少量區	120	60	120	〃	〃	97.2	4,313	787	31.7	245
同中量區	120	120	120	〃	〃	87.5	4,000	967	32.1	303
同多量區	120	180	120	〃	10.27	76.1	4,000	947	30.8	288
無加里區	120	120	…	〃	〃	58.1	3,000	793	32.2	246
加里少量區	120	120	60	〃	〃	70.7	4,750	866	31.7	268
同中量區	120	120	120	〃	11.21	87.5	4,000	967	32.1	303
同多量區	120	120	180	〃	11. 4	83.2	3,250	900	31.7	281
無肥料區	…	…	…	〃	〃	51.4	2,000	440	31.1	134

本年度ノ成績ヲ見ルニ窒素ニ於テハ最多量區、燐酸、加里ニ於テハ中量區ノ收量多カリキ

（2）肥料用量試驗

試驗方法　一區ノ作付面積ヲ〇・一五「アール」トセリ

耕種梗概　品種試驗ニ準ゼリ

但シ肥料ハ「ヘクタール」當要素量次ノ如シ

	窒素	燐酸	加里
	kg	kg	kg
少量	60	40	60
中量	120	80	120
多量	180	120	180

而シテ自二區至四區ノ肥料ハ窒素、燐酸、加里肥料トシテ夫々硫酸アンモニア、過燐酸石灰、硫酸加里ヲ用ヒ其ノ各半量ヲ基肥トシテ播種前ニ殘リ半量ハ追肥トシテ施用シ自五區至七區ノ堆肥併用量ハ少量六〇〇〇瓩、中量一二〇〇〇瓩、多量一八〇〇〇瓩ノ割合ニシテ其ノ全量ヲ基肥トシ各不足分ノ三要素量ハ夫々硫酸アンモニア、過燐酸石灰、硫酸加里ヲ以テ補給シ其ノ各半量ヲ基肥トシテ播種前ニ殘リ半量ハ

追肥トシテ施用セリ

成　績（甲乙二組ノ平均數）（播種期六月十九日）

試驗區別	收穫期 初	收穫期 終	草丈	乾燥莖收量	實綿收量	繰綿歩合	繰綿收量
	月日	月日	cm	kg	kg	%	kg
第一 無肥料區	9.19	11.4	51.4	2,000	440	31.1	134
第二 少量區（堆肥併用セズ）	〃	11.13	78.2	3,625	814	31.7	256
第三 中量區（同　）	〃	11.21	87.5	4,000	967	32.1	303
第四 多量區（同　）	〃	11.13	83.2	4,187	1,260	31.6	386
第五 少量區（堆肥併用）	〃	10.27	57.6	2,375	747	32.5	244
第六 中量區（同　）	〃	11.13	64.0	2,725	933	31.5	288
第七 多量區（同　）	〃	〃	70.3	3,750	1,033	32.1	323

本年度ノ成績ヲ見ルニ堆肥ヲ併用セザルモノモセルモノモ何レモ肥料多量區最モ收量多ク中量區、少量區之レニ次ギ無肥料區最モ劣レリ

（三）水田地方

イ 品種試驗

目　的　當場ニ於テ品種試驗ノ結果大體優良ナリト認メタル品種ニ付水田地方ニ於テ水稻第一期作收穫後ニ栽培シ其生育狀態收量及品質等ノ優劣ヲ試査シ以テ其地方ニ適スル優良品種ヲ得ントス

試驗地　虎尾郡西螺街

試驗方法　一區ノ作付面積ヲ〇・六「アール」トセリ

供試品種　七品種

耕種梗概　品種試驗ニ準ゼリ

成　績（甲乙二組ノ平均）（播種期七月九日）

品種名	收穫期 初	收穫期 終	草丈	乾燥莖重量	實綿收量 上綿	實綿收量 屑綿	實綿收量 計	繰綿歩合 上	繰綿歩合 屑	繰綿收量 上綿	繰綿收量 屑綿	繰綿收量 計
			cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg
エキスプレス	十月中旬	一月上旬	115	4,000	1,364	35	1,399	32.0	28.0	436	10	446
デキシイ	同	同	120	3,900	1,622	41	1,633	33.0	29.0	535	12	547

品種名	收穫期 初	收穫期 終	草丈	乾燥莖重量	實綿收量 上綿	實綿收量 屑綿	實綿收量 計	繰綿歩合 上	繰綿歩合 屑	繰綿收量 上綿	繰綿收量 屑綿	繰綿收量 計
			cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg
ミード	十月中旬	一月上旬	125	4,000	992	25	1,017	27.0	22.0	268	5	273
デルフオース	同	同	110	4,100	1,508	45	1,553	33.0	29.0	498	13	511
プンジヤビアメリカン一號	同	同	136	7,800	1,700	45	1,745	33.0	28.0	561	13	574
グイザ	十月下旬	一月下旬	195	6,300	565	30	595	35.0	34.0	198	10	208
アシユモニー	同	同	190	6,000	617	25	642	35.0	33.0	216	8	224

本年度ノ成績ヲ見ルニ繰綿收量最モ多カリシハ「プンジヤビアメリカン一號」ニシテ其他ノ陸地棉之ニ次ギ「ミード」及棉ハ收量少カリキ

八 品 種 改 良

(一) 純 系 分 離

第 一 年 目

「エキスプレス」「デルフオス」「プンジヤビアメリカン一號」「プンジヤビアメリカン二號」「プンジヤビアメリカン三號」「プンジヤビアメリカン四號」「海島棉」「グイザ」「ズランゴ」「キヤンボデイヤ」「ロングステープル」「オクラコトン」「陸地棉三八〇號」「カハンドワアプランド」「デキシイ」等ニ付優良ナルモノ七十三系統ヲ分離セリ

第 二 年 目

「エキスプレス」「グイザ」「オクラコトン」「海島棉」「陸地棉三八〇號」等ニ付優良ナルモノ二十三系統ヲ分離セリ

第 三 年 目

「エキスプレス」ニ付優良ナルモノ九系統ヲ分離セリ

(二) 人 工 交 配

性強健ニシテ病蟲害ニ對スル抵抗性強ク收量、品質共ニ優良ニシテ且ツ早熟性晩熟性ノ優良品種ヲ育成センタメ各種組合セニヨリ交配ヲ行ヘリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

第六　黃　麻

耕　種　梗　概

整　地　深耕犁ヲ以テ二回深耕シタル後刈耙及手耙ニテ土塊ヲ碎キ地表ヲ均一ニセリ

肥　料　「ヘクタール」當施肥量次ノ如シ

肥料名	基肥	追肥		計
		第一回	第二回	
	kg	kg	kg	kg
堆肥	10,000	…	…	10,000
硫酸アンモニア	180	…	…	180
過燐酸石灰	100	…	…	100
硫酸加里	150	…	…	150
人糞尿	…	5,000	5,000	10,000

畦幅及株間　畦幅四十五糎トシ間引キテ株間ヲ十五糎內外トセリ

播種量及播種法　「ヘクタール」當一五立ノ割合ニテ條播シ鍬ニテ薄ク覆土セリ

播種期　三月十四日（畑作）三月二十六日（水田作）

收穫期　七月二十八日（畑作）八月七日（水田作）

管　理　發芽後間引ハ二回ニ行ヒ中耕及除草ハ適宜之ヲ行ヘリ

一　品　種　試　驗

目　的　州ノ內外ヨリ蒐集セル品種ニ付其ノ生育狀態、收量及品質ノ優劣ヲ試査シ以テ州下ニ適スル優良品種ヲ得ントス

試驗方法　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トセリ

成績「ヘクタール」當畑作（本場）

品種名	收穫時莖ノ長	生莖收量	生粗皮收量	生纖維收量	精製乾燥纖維收量		生莖ニ對スル精製乾燥纖維歩合		三ケ年平均生莖收量	三ケ年平均精製乾燥纖維收量	
					生莖ノマヽ、浸水セルモノ	生粗皮ヲ浸水セルモノ	生莖ノマヽ、浸水セルモノ	生粗皮ヲ浸水セルモノ		生莖ノマヽ、浸水セルモノ	生粗皮ヲ浸水セルモノ
	cm	kg	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg
青皮（當場純系種）	279	51,840	18,507	12,234	2,799	2,074	5.4	4.0	50,614	2,730	2,225
紅皮（當場純系種）	287	50,304	17,003	10,715	2,767	1,912	5.5	3.8	47,600	2,495	1,999
青皮（大埤）	269	34,944	13,978	7,373	1,677	1,363	4.8	3.9	40,956	1,664	1,543
青皮（歸仁）	258	29,203	10,075	6,220	1,431	1,081	4.9	3.7	38,548	2,044	1,426
青皮（水上）	269	43,042	16,313	9,254	2,066	1,636	4.8	3.8	37,824	1,788	1,594
臺中白烟脂（中研農業部）	258	44,410	15,011	9,193	2,309	1,643	5.2	3.7	41,833	1,929	1,697
淡青皮（元長）	262	36,835	11,824	9,282	1,621	1,326	4.4	3.6	33,867	1,504	1,352
淡紅皮（元長）	281	40,435	13,667	8,330	1,983	1,537	4.9	3.8	32,710	1,587	1,497
カブスラリヤD一五四（印度）	276	42,854	12,685	9,899	2,528	1,628	5.9	3.8	36,153	2,209	1,718
チンスローグリーン（印度）	276	37,843	13,358	8,931	2,422	1,892	6.4	5.0	41,644	2,611	2,222
青皮（鹽水）	259	41,818	14,762	7,360	1,882	1,380	4.5	3.3	32,439	1,579	1,258
紅皮（大埤）	300	47,520	18,675	11,405	2,519	2,376	5.3	5.0	37,666	1,789	1,305

水田作（支場）

品種名	收穫時莖ノ長	生莖收量	生粗皮收量	生纖維收量	精製乾燥纖維收量		生莖ニ對スル精製乾燥纖維歩合		三ケ年平均生莖收量	三ケ年平均精製乾燥纖維收量	
					生莖ノマヽ、浸水セルモノ	生粗皮ヲ浸水セルモノ	生莖ノマヽ、浸水セルモノ	生粗皮ヲ浸水セルモノ		生莖ノマヽ、浸水セルモノ	生粗皮ヲ浸水セルモノ
	cm	kg	kg	kg	kg	kg	%	kg	kg	kg	kg
青皮（當場純系種）	323	57,500	22,713	18,228	3,105	2,818	5.4	4.9	60,304	3,319	2,816
紅皮（當場純系種）	345	51,000	19,737	13,311	2,244	2,244	4.4	4.4	57,587	2,899	2,518
青皮（大埤）	309	57,667	20,875	16,262	2,768	2,537	4.8	4.4	59,341	2,767	2,150
青皮（歸仁）	305	54,000	19,818	14,580	2,538	2,430	4.7	4.5	54,900	2,766	2,199
青皮（水上）	321	56,000	22,344	16,744	2,856	2,688	5.1	4.8	56,330	2,873	2,399
臺中白烟脂（中研農業部）	302	53,677	20,876	17,424	2,576	2,469	4.8	4.6	53,073	2,733	2,200
淡青皮（元長）	317	55,500	20,645	16,539	2,831	2,609	5.1	4.7	54,738	2,744	2,316
淡紅皮（元長）	347	55,333	22,531	16,655	2,877	2,711	5.2	4.9	53,085	2,654	2,446
カブスラリヤD一五四（印度）	334	55,667	23,157	16,811	3,340	2,839	6.0	5.1	54,343	3,110	2,748
チンスローグリーン（印度）	350	36,333	15,306	10,864	2,216	2,253	6.1	6.2	35,022	1,965	1,882
青皮（鹽水）	292	73,333	24,420	16,573	3,447	3,840	4.7	5.1	57,786	2,665	2,672
紅皮（大埤）	321	54,167	22,424	16,792	3,088	3,033	5.7	5.6	51,354	2,712	2,368

本年度ノ成績ヲ見ルニ畑作ニ於テハ播種後降雨少ナカリシタメ其ノ後ノ成育稍不良ニシテ前年ニ比シ少シク劣リタル結果ヲ示セリ

而シテ供試品種中生莖收量最モ多カリシハ青皮（當場純系種）ニシテ紅皮（當場純系種）紅皮（大埤）臺中白胭脂（中研農業部）青皮（水上）「カプスラリヤD一五四」（印度）等順次之ニ次ゲリ

又精製乾燥纖維收量（生粗皮ヲ浸水セルモノ）最モ多カリシハ紅皮（大埤）ニシテ青皮（當場純系種）紅皮（當場純系種）「チンスローグリーン」（印度）臺中白胭脂（中研農業部）等順次之ニ次ゲリ

次ニ水田作ニ於テ供試品種中生莖收量最モ多カリシハ青皮（鹽水）ニシテ青皮（大埤）青皮（當場純系種）青皮（水上）「カプスラリヤD一五四」（印度）淡青皮（元長）等之ニ次ゲリ

又精製乾燥纖維收量（生粗皮ヲ浸水セルモノ）最モ多カリシハ青皮（鹽水）ニシテ「カプスラリヤD一五四」（印度）青皮（當場純系種）淡紅皮（元長）青皮（水上）等順次之ニ次ゲリ

尙三箇年平均收量ヲ見ルニ畑作、水田作共ニ青皮（當場純系種）紅皮（當場純系種）等生莖收量優リ精製乾燥纖維收量（生粗皮ヲ浸水セルモノ）ニ於テハ畑作ニアリテハ青皮（當場純系種）「チンスローグリーン」（印度）紅皮（當場純系種）等多ク水田作ニアリテハ青皮（當場純系種）「カプスラリヤD一五四」（印度）青皮（鹽水）等多カリキ

第七　キヤツサバ

耕種梗概

整地　深耕犁ヲ以テ二回耕起シ刈耙及手耙ヲ以テ土塊ヲ碎キ地表ヲ均一ナラシメタリ

肥料　「ヘクタール」當施肥量次ノ如シ

肥料名	基肥	追肥	計	含有三要素		
				窒素	燐酸	加里
	kg	kg	kg	kg	kg	kg
堆肥	15,000	…	15,000	75	39	94
硫酸アンモニア	75	75	150	31	…	…
過燐酸石灰	100	100	200	…	38	…
硫酸加里	37.5	37.5	75	…	…	36
計	…	…	…	106	77	130

畦巾及株間　畦巾九〇種、株間六〇種トセリ

植付期　三月十日

植付法及植付本數　「ヘクタール」當一八〇〇〇本ノ割合ニテ一株一本植トシ直立ニ挿植セリ（苗ノ長サ一五糎內外）

管理　中耕除草ハ二回培土ハ一回之レヲ行ヒ三月八日收穫セリ

一品種試驗

目的　州ノ內外ヨリ蒐集セル品種ニツキ其ノ生育狀態、收量及品質ノ優劣ヲ試査シ以テ州下ニ適スル優良品種ヲ得ントス

試驗區別　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トセリ

成績　「ヘククール」當

品種名	收穫當時草丈	生薹收量	塊根收量	製簽重量	簽步留	三ヶ年平均塊根收量
	cm	kg	kg	kg	%	kg
爪哇第一號	234	35,640	18,720	8,143	43.5	20,454
爪哇第二號	260	42,300	16,615	7,394	44.5	15,136
爪哇第三號	204	24,030	25,920	12,182	47.0	19,943
爪哇第四號	192	18,000	16,200	7,290	45.0	16,083
爪哇第五號	190	12,600	18,360	8,446	46.0	22,080
爪哇第六號	231	22,500	21,240	9,646	44.0	24,840
爪哇第七號	220	21,420	16,200	7,128	44.0	15,892
爪哇第八號	215	21,240	13,320	6,060	45.5	15,953
爪哇第九號	217	24,570	12,960	5,832	45.0	14,468

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

品種名	收穫當時草丈	生莖收量	塊根收量	製簽重量	簽歩留	三ケ年平均塊根收量
	cm	kg	kg	kg	%	kg
爪哇第十號	201	24,930	11,172	4,804	43.0	9,2221
爪哇第十一號	208	33,300	15,120	6,804	45.0	16,982
爪哇第十二號	180	13,995	12,960	5,573	43.0	17,567
爪哇第十三號	193	24,525	15,480	6,889	44.5	19,145
爪哇第十四號	213	20,790	17,640	7,762	44.0	15,963
爪哇第十五號	195	31,140	28,080	12,355	44.0	23,977
布哇白	197	23,265	14,175	6,166	43.5	12,932
布哇赤	235	27,090	10,800	4,968	46.0	6,744
印度白	196	41,535	8,640	4,061	47.0	7,171
印度赤	211	45,630	7,200	3,168	44.0	5,911
爪哇赤莖	258	32,580	14,800	6,512	44.0	12,443
爪哇青莖	291	41,265	10,800	5,022	46.5	11,834
爪哇	294	48,510	10,800	4,968	46.0	9,714
金子二號	304	44,055	25,200	10,962	43.5	19,066
金子四號	296	42,975	11,160	4,966	44.5	18,576
生食用	249	35,595	15,840	7,445	47.0	15,615
ボルネオ	286	43,470	9,000	4,320	48.0	7,952
在來種	245	24,840	11,133	5,199	46.7	11,052
新營種	238	25,920	12,290	5,592	45.5	26,395 (二ケ年)

本年度ノ成績ヲ見ルニ植付後ノ活着ヨク其後ノ生育モ亦良好ナリシモ六月上旬旬日ニ亘ル降雨ニ遭遇セシ後ハ其ノ生育不良ナリ從ツテ收量ヲ減ゼリ而シテ供試品種中塊根收量最モ多カリシハ爪哇第十五號ニシテ爪哇第三號、金子二號、爪哇第六號、爪哇第一號等順次之レニ次ゲリ

次ニ三箇年平均成績ヲ見ルニ新營種（二ケ年）收量最モ多ク爪哇第六號、爪哇第十五號、爪哇第五號、爪哇第一號、爪哇第三號等順次之レニ次ゲリ

第八　蔬　菜

一　夏季蔬菜

耕種梗概

整　地　改良犁ヲ以テ數回深耕シ刈耙及手耙ヲ以テ土塊ヲ碎キ地表ヲ均一ニセリ

肥　料　普通區ニ對スル「アール」當施用量次ノ如シ

肥料名	基肥	追肥			計
		第一回	第二回	第三回	
	kg	kg	kg	kg	kg
堆肥	300.0	…	…	…	300.0
人糞尿	60.0	…	…	…	60.0
大豆粕	9.0	…	…	…	9.0
過燐酸石灰	2.5	…	…	…	2.5
硫酸アンモニア	…	1.2	1.2	1.2	3.6

基肥多用區ハ基肥ヲ倍量施シ追肥多用區及追肥回數多用區ハ追肥ヲ倍量施用セリ

畦幅及株間　各種類ニヨリ異ナレドモ大體畦幅四〇糎ノ條播トセリ

播種期　四月二十八日（茄子、葱）六月十九日（二十日大根）

七月十日（丸葉山東菜）

管　理　中耕、除草、培土、灌水、害蟲驅除等適宜ニ之ヲ行ヒ周到ナル注意ノ下ニ栽培セリ

（一）栽培試驗

目　的　當州ニ於テハ每年五、六月ヨリ八月末ニ至ル期間一般ニ蔬菜ノ栽培困難ナルタメ良質ナル蔬菜甚ダ少キヲ以テ左記方法ニヨリ同期ニ於ケル蔬菜ノ合理的栽培法ヲ知ラントス

供試蔬菜　丸葉山東菜、二十日大根、葱、茄子

試驗方法　左記方法ニヨリ栽培セリ

一、普通區 {普通肥料トシテ前記ノ用量ヲ施スモノ

二、基肥多用區 {普通栽培二倍量ノ基肥ヲ基肥トシテ施シ促成栽培ヲスルモノ

三、藁屋根普通區 {日光及雨ヲ大體ニ防グタメ藁ヲ割竹ニ挟ミタルモノヲ屋根形ニ設ケテ晝夜日覆ヲナシ普通肥料トシテ前記ノ用量ヲ施スモノ

四、藁屋根基肥多用區 {第二區ニ同様ナルモ藁屋根覆ヲナスモノ

五、竹簀普通區 {第三區ト同様ナルモ藁屋根ニ代フルニ竹簀ヲ以テスルモノ

六、竹簀基肥多用區 {第四區ト同様ナルモ藁屋根ニ代フルニ竹簀ヲ以テスルモノ

七、普通區 {第一區ニ同ジ

八、追肥多用區 {基肥ハ普通トシ追肥ヲ二倍量施スモノ

九、藁屋根普通區 {第三區ニ同ジ

十、藁屋根追肥多用區 {第九區ト同様ナルモ基肥ハ普通トシ追肥ヲ二倍量施スモノ

十一、竹簀普通區 {第五區ニ同ジ

十二、竹簀追肥多用區 {第十區ト同様ナルモ藁屋根ニ代フルニ竹簀ヲ以テスルモノ

成　積「アール」當（成績最モ優良ナルモノ）

種類 / 區名	丸葉山東菜	東京根深一本太葱	二十日大根（ラビット）（レット）	茄子（ニューヨーク）
	kg	kg	kg	kg
第一區基肥多用區	131.8	…	…	…
第二區追肥多用區	…	90.0	36.0	…
第三區追肥回數多用區	…	…	…	214.0

本年度ノ成績ヲ見ルニ累年平均成績ノ如ク各種蔬菜類共ニ多肥栽培ノ露地區ハ

成績最モ優良ナリキ

次ニ夏季蔬菜ノ適種選出ヲ目的トシテ印度、濠洲、ブラジル及内地其他ノ各地ヨリ比較的夏季栽培ニ適スト稱セラルヽ蔬菜八五種類、二〇〇品種ヲ取寄セ露地栽培ノ適法ニヨリ試作ヲ行ヘリ

今之ガ成績ノ主要ナルモノヲ示セバ次ノ如シ

種類名	品種名	播種期	收穫期	一〇「アール」當收量
		月日	月日	kg
里芋	土垂	5. 2	9.20	1,177
同	海老芋	〃	〃	958
同	赤芽	〃	〃	1,084
同	石川早生	〃	〃	1,487
同	八頭	〃	〃	533
同	豐後	〃	〃	1,102
同	在來種	〃	〃	504
菠薐草	印度菠薐草	4.28	5.29	703
白菜	丸葉山東菜	〃	5.26	2,344
玉蜀黍	ミグノネート	3.30	5.29	879
同	ニユーヨーク	〃	6. 4	807
燕菁	極早生時無小燕	4.28	5.26	1,646
甘蕃椒	ウオールドピーター	3.30	7.16—9.10	2,922
茄子	出荷用眞黒	〃	6.12—9.10	1,864
オクラ	バンダツカ	〃	〃	全部採種用ニ供セリ
同	a	〃	〃	同
同	b	〃	〃	同
同	c	〃	〃	同
同	ホワイトベルベット	〃	〃	同
同	アメリカン、ロンググリーン	〃	〃	同
同	ベンデー	〃	〃	同
ゴーダーピン	グリーン、ストライプド	〃	〃	同
同	チンチンダ	〃	〃	同
同	スネークゴードa	〃	〃	同
同	スネークゴードb	〃	〃	同
同	印度種	〃	〃	同
茄子	長茄子	〃	6.19—9.10	1,801
白菜	玉山東菜	4.30	5.29	2,457

種類名	品種名	播種期	收穫期	一〇「アール」當收量
		月日	月日	kg
白菜	新種札幌菜	4.30	5.29	1,521
同	春蒔改良半結球山東白菜	〃	〃	1,287
同	早生春蒔結球白菜	〃	〃	2,691
葱	支那三百匁太葱	3.30	9.10	2,186
同	夏葱	〃	〃	2,549
同	伯洲一本	〃	〃	2,080
蘿蔔	赤長三十日大葱	4.30	6.12	1,465
茄子	蔓眞茄子	3.30	6. 4—9.10	5,664
同	橘眞茄子	〃	〃	3,573
蕃茄	バーバンク	〃	7. 2—8. 2	744
葉菜類	チヤンパノテア	4.30	5.26	1,521
同	デンゴーカテワ	〃	5.31	3,276
同	デンゴーホワイト	〃	〃	2,457
同	カンカノテア	〃	〃	2,222
同	パドマノテア	〃	〃	3,393
同	ポーエ、ダツカ	5. 9	6. 4	2,749
同	ポーエ、レツド	〃	〃	1,029
同	ラルサルグ	5. 4	5.31	3,822
同	ポーエ	5. 9	6.12	3,381
茄子	インデアンバロメシア	3.30	7.14—9.10	6,789
葉菜類	コーライベージ	4.30	5.31	2,646
蘿蔔	カントリ、ロングホワイト	〃	6. 4	3,223
同	メニーソートミックスド	〃	〃	3,223
茄子	インプルーブドニユーヨークスピンレス	3.30	7.20—8.25	2,094
葉菜類	パカラ	5. 1	5.31	2,930
茄子	プラックバライテー	3.30	7.14—9.10	2,010
豆	廿六豆豆	5. 1	6.22—8. 5	1,037

二　葱　頭

耕種梗概

整地　改良犁ヲ以テ充分深耕シタル後刈耙及手耙ニテ土塊ヲ碎キ地表ヲ均一ナラシメタリ

肥料　「ヘクタール」當施肥量次ノ如シ

肥料名	基肥	追肥 第一回	追肥 第二回	追肥 第三回	計
	kg	kg	kg	kg	kg
堆肥	15,000	…	…	…	15,000
大豆粕	150	…	…	…	150
過燐酸石灰	150	…	…	…	150
硫酸加里	150	…	…	…	150
人糞尿	…	3,750	3,750	3,750	11,250

畦幅及株間　畦幅五〇糎トシ畝幅ヲ出來得ル限リ廣クシ淺キ作條ヲ作リ之ニ條播セリ

播種期　九月十八日

播種量　「アール」當〇・一立內外トセリ

中耕及除草　適宜ニ之ヲ行ヘリ

管理　發芽後苗ノ成長スルニ從ヒ規定ノ間隔ヲ保タシムル如ク間引ヲナシ地表ヲ澎軟ナラシメタリ病蟲害ノ豫防ノ目的ニテ「ボルドー」合劑又ハ銅石鹼液ヲ數回撒布セリ

(一) 品種試驗

目的　內外各地ヨリ主ナル品種ヲ蒐集シ之ガ生育、收量及品質等ニヨリ優劣ヲ試査シ以テ州下ニ適スル優良品種ヲ得ントス

試驗區別　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トセリ

供試品種　四品種

成績　一〇「アール」當（收穫期三月十六日）

品種名	結球ノ難易	一鱗球平均重量	收量
		g	kg
ホワイトボーテユガル（當場白色種）	易	130	1,800
ホワイトボーテユガル（當場赤色種）	同	110	1,602
スペシヤル、アーリーバーレツタ（外）	同	115	900
シヤムレツドバライテー（外）	同	125	1,020

本年度ハ成績ヲ見ルニ播種後降雨少ナク爲ニ結球稍小サカリシタメ前年度ニ比シテ幾分收量ヲ減少セリ而シテ供試品種ハ總テ結球種ノミニシテ中收量最モ多カリシハ「ホワイトポーテユガル」(當場白色種)ニシテ「ホワイトポーテユガル」(當場赤色種)「シヤムレツドバライテー」(外)「スペシヤルアーリーバーレツタ」(外)等順次之ニ次ゲリ

(二) 播種期試驗

目　的　播種期ノ早晩ニヨリ生育狀態、收量及品質等ニ如何ナル影響ヲ及ボスヤヲ試査シ以テ當州下ニ於ケル播種適期ヲ知ラントス

試驗方法　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トシ每月一回(自九月至三月)十日ニ播種セリ

供試品種　ホワイトポーテユガル(當場白色種)

成　績　一〇「アール」當

播種期	結球難易	收穫期	一鱗球平均重量	收量	二ケ年平均收量
		月日	g	kg	kg
九月十日	易	3.16	123	1,755	2,174
十月十日	稍易	4.12	27	255	361
十一月十日	稍難	5.10	24	189	136
十二月十日	同	枯死	…	…	…
一月十日	難	同	…	…	…
二月十日	同	同	…	…	…
三月十日	同	同	…	…	…

本年度ノ成績ヲ見ルニ收量最モ多カリシハ九月播種區ニシテ十月播種區、十一月播種區順次之ニ次ゲルモ十二月播種區、一月播種區、二月播種區、三月播種區ハ發芽不良ニシテ其後ノ生育又惡シク遂ニ枯死スルニ至リ成績ヲ得ルコト能ハザリキ

次ニ二箇年平均收量ヲ見ルニ九月播種區最モ多ク十月播種區、十一月播種區之ニ次ゲリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

耕種梗概

整地　改良犁ヲ以テ二回深耕シ刈耙及手耙ニテ土塊ヲ碎キ地表ヲ均一ニセリ

肥料　「ヘクタール」當施肥量次ノ如シ

肥料名	基肥	第一回追肥	第二回追肥	計
	kg	kg	kg	kg
堆肥	15,000	…	…	15,000
過燐酸石灰	345	…	…	345
硫酸加里	12	…	…	12
人糞尿	…	1,875	1,875	3,750

畦幅及株間　畦幅ハ矮性種、蔓性種共六〇糎トシ株間ハ矮性種一五糎、蔓性種二五糎トシテ點播セリ

播種期　十一月十八日

播種量　「アール」當一立內外トセリ

中耕及除草　適宜ニ之ヲ行ヘリ

管理　蔓性種ハ蔓二〇糎內外ニ伸長シタルトキ一二〇糎內外ノ支柱ヲ與フルモノトセリ病害豫防ノタメ「ボルドー」合劑ヲ數回撒布セリ

(一) 品種試驗

目的　從來本島南部地方ハ豌豆ノ產地ニシテ殊ニ當州下ノ如キハ其ノ栽培面積全島ノ約半數ヲ占メ其ノ面積少ナカラザレドモ優良品種極メテ少シ、故ニ州ノ內外ヨリ主ナル品種ヲ蒐集栽培シ之ガ生育狀態、收量及品質等ヲ試查シ以テ州下ニ適スル優良品種ヲ得ントス

試驗區別　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トセリ

供試品種　矮性種十三品、種蔓性種十二品種

成績　一〇「アール」當

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

(1) 矮性種

品種名	收穫期	收穫時ノ草丈	生子實收量	生莢收量	三ケ年平均收量	
					生子實	生莢
	月日	cm	kg	kg	kg	kg
アメリカン、ウオンダー	自 12.31 至 3. 5	22	40.3	414.7	101.8	461.1
フアスト、アンド、ベスト	自 12.31 至 2. 3	30	120.6	241.2	113.8	250.9
プリユー、バンタム、ピース	自 12.31 至 1.28	31	92.2	328.3	103.7	424.8
イエツトス、ベレルード、ピース	自 12.31 至 2.25	26	97.2	536.0	73.3	322.9
グリーン、フイースト、ピース	自 至 ...	...	...	...	172.9 (一ケ年)	150.9 (一ケ年)
イエツトス、アーリークロツプ、ピース	自 12.31 至 3. 5	34	204.5	1033.9	192.8	702.1
ラジオ豌豆	自 12.31 至 2.10	33	383.8	336.9	260.9	278.2
丁號極早生莢豌豆	自 至 ...	...	...	...	20.6 (一ケ年)	54.9 (一ケ年)
YS號極々早生莢豌豆	自 1.10 至 2.25	43	36.0	345.6	26.3	220.8
ヤマト三十日絹莢豌豆	自 1.16 至 2.25	80	36.0	316.0	122.9	363.6
日本蔓無絹莢	自 2.17 至 3. 5	69	23.0	69.1	15.7	75.7
ジユノー	自 至 ...	...	...	...	...	...
グリーン	自 至 ...	...	...	...	109.7 (一ケ年)	192.0 (一ケ年)

(2) 蔓性種

品種名	收穫期	收穫時ノ草丈	生子實收量	生莢收量	三ケ年平均收量	
					生子實	生莢
	月日	cm	kg	kg	kg	kg
アルダーマン	自 2.10 至 3. 5	110	70.0	148.0	80.5	252.3
テレグラフ	自 2.17 至 2.25	120	25.0	32.0	39.3	173.8
ラージ、ホワイトマロー、フアスト	自 2.17 至 3.13	180	146.0	142.0	135.6	352.2
マンモース、メルチング、シユガー	自 2.17 至 3. 5	150	66.0	42.0	66.0 (一ケ年)	42.0 (一ケ年)
フレンチ、シユガー	自 2.17 至 2.25	150	22.0	68.0	50.3	328.9

品種名	收穫期	收穫當時ノ草丈	生子實收量	生莢收量	二ケ年平均收量	
					生子實	生莢
	月日	cm	kg	kg	kg	kg
ウスイ豌豆	自 2.10 至 3. 5	140	202.0	204.0	267.9	643.8
在來種	自 2.17 至 2.25	120	240.	26.0	66.5	287.4
アラスカ豌豆	自 2.10 至 3. 5	120	36.0	94.0	53.9	177.3
日本絹莢豌豆	自 … 至	…	…	…	…	…
ダルセーリング	自 2.17 至 3. 5	100	65.0	38.0	81.4	211.3
パトナ	自 1.10 至 2.25	100	26.0	60.0	42.0	215.2
オランダ	自 1.10 至 3. 5	120	284.0	374.0	409.0	543.6

本年度ノ成績ヲ見ルニ播種後降雨量少ナカリシタメ生育狀況惡シク前年ニ比シ稍劣リタル成績ヲ示セリ

而シテ子實收量ニ於テ矮性種十三品種中最モ多カリシハ「ラジオ豌豆」ニシテ「イエツトス、アーリークロツプ、ピース」「フアスト、アンド、ベスト」「イエツトス、ペレルード、ピース」「プリユー、パンタム、ピース」等順次之ニ次ギ蔓性種ニ於テハ十二品種中「オランダ」最モ收量多ク「ウスイ豌豆」「アルダーマン」「ラージ、ホワイト、マロー、フアスト」「アラスカ豌豆」等之ニ次ゲリ

又生莢收量ニ於テ矮性中最モ多カリシハ「イエツトス、アーリー、クロツプ、ピース」ニシテ「イエツトス、ペレルード、ピース」「アメリカン、ウオンダー」「YS號極々早生莢豌豆」「ラジオ豌豆」等順次之ニ次ギ蔓性種ニ於テハ「オランダ」最モ收量多ク「ウスイ豌豆」「アルダーマン」「ラージ、ホワイト、マロー、フアスト」「アラスカ豌豆」等之ニ次ゲリ

尙二箇年平均收量ヲ見ルニ矮性種、蔓性種ヲ通ジ「オランダ」「ウスイ豌豆」「ラジオ豌豆」等子實收量優リ生莢收量ニ於テハ「イエツトス、アーリー、クロツプ、ピース」「ウスイ豌豆」「オランダ」等多カリキ

四　蔬菜採種法ノ研究

州下ニ於テ採種困難ナル內外優良蔬菜ニツキ採種法ヲ研究シ蔬菜栽培ノ發達ニ

資センタメ本年度ハ次記種類ニツキ施行セリ

一、甘　藍　サクセツシヨン
　　札幌大球

二、牛　蒡　東京赤莖大長
　　瀧ノ川

三、人　參　チヤンテネー
　　札幌太

四、蕎　蕪　天王寺

五、葱　頭　ホワイトポーテユガル

成　績

種類名	品種名	播種期	發芽期	移植期	作付面積	結球始期	抽苔期	開花期	採種期	採種量
		月日	月日	月日	a					L
甘藍	サクセツシヨン	9.10	9.15	10.11	0.15	十一月上旬	二月上旬	三月上旬	五月上旬	0.5
	球幌大球	9.10	9.15	10.11	0.15	同下旬	…	…	…	…
牛蒡	東京赤球大長	10.1	10.12	…	0.15	…	目下生育中			
	瀧ノ川	10.1	10.12	…	0.15	…				
人參	チヤンテネー	9.15	9.26	…	0.15	…	三月上旬	四月上旬	五月中旬	0.5
	札幌太	9.15	9.26	…	0.15	…	同中旬	同	同	0.3
蕪菁	天王寺	9.15	9.18	…	0.15	…	二月下旬	三月下旬	…	…
葱頭	ホワイトポーテユガル	10.7	…	…	坪 159	…	…	自十二月中旬至一月下旬	二月下旬	1.1

備　考　甘藍、札幌大球ハ抽苔スルニ至ラザリキ、蕪菁ハ開花中害蟲ノ發生甚シカリシタメ全部枯死シ採種スルコト能ハサリキ

牛蒡ハ何レモ目下生育中ナルモ抽苔開花ノ見込ナキモノヽ如シ

五　優良蔬菜種子ノ增殖

當場ニ於テ從來試驗セル結果優良ト認メタル種類ニツキ配付ノ目的ヲ以テ種子ノ增殖ヲ行ヘリ其成績次ノ如シ

種類名	品種數	播種期	移植期	開花期	採種期	作付面積	採種量
		月日	月日			a	L
莱豆(早生蔓性)	一品種	9.12	…	自十一月上旬 至三月上旬	自十二月下旬 至四月下旬	1.0	18.2
印度波蘿草	一品種	10.5	…	二月中旬	自三月下旬 至五月上旬	3.5	90.5
玉蜀黍	五品種	9.10	10.25	一月中旬	自三月中旬 至四月下旬	0.6	2.7
甘藷	五品種	9.10	10.26	十一月上旬	自一月下旬 至三月下旬	0.6	1.1
花椰菜	一品種	9.10	10.26	二月中旬	五月上旬	0.5	1.8

第九　試作

一　蔬菜

次ノ蔬菜類ニツキ品種試驗ト同樣ナル方法ニヨリ試作ヲ行ヘリ其ノ成績ノ大要次ノ如シ

種類名	品種名	播種期	發芽期	移植期	生育狀態	收穫期	一〇「アール」當收量
		月日	月日	月日		月日	kg
白菜	直隷	9.10	9.14	10.8	良	12.29	1,763
同	芝罘	9.10	9.14	10.8	同	12.29	1,928
蕃茄	ホワイトビユーテー	9.19	9.25	10.12	同	自 12.25 至 3.1	9,492
同	タンゼリン	9.19	9.25	10.12	同	〃	7,143
同	アーリーゼウエル	9.19	9.25	10.12	同	〃	7,374
同	サツトンスエーワン	9.19	9.25	10.12	同	〃	7,677
同	ポンデローサ	9.19	9.25	10.12	同	〃	5,787
同	愛知トマト	9.19	9.25	10.12	同	〃	6,357
同	サンノーゼキヤンナー	9.19	9.25	10.12	同	〃	7,344
同	サンタクララキヤンナー	9.19	9.25	10.12	同	〃	7,968
同	アーリーサンタクララキヤンナー	9.19	9.25	10.12	同	〃	6,336

二　苘麻

佐久間種九月二十八日ニ播種シ翌年五月二十日迄ニ收穫セリ「ヘクタール」當子實收量九三〇瓩ヲ得タリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

三　薑　　黃

印度種二種、在來種二種、計四品種ニ就キ其優劣ヲ試査シ以テ州下ニ適スル優良品種ヲ得ンガタメ二月十五日種苗ヲ植付ケ翌年三月一日ニ收穫セリ其成績次ノ如シ

品種名	ヘクタール當根部收量	品質
	kg	
大黃（在來種）	22,113	深黃
二黃（在來種）	26,538	淡黃
印度一號（印度種）	24,575	深黃
印度二號（印度種）	28,088	黃

而シテ其ノ成績ヲ見ルニ收量最モ多カリシハ印度二號（印度種）ニシテ大黃（在來種）ニ比シ二割七分ノ增收ヲ示シ品質ニ於テハ印度一號（印度種）印度二號（印度種）大黃（在來種）ハ優良ニシテ二黃（在來種）ハ劣レリ

第十　果　　樹

一　檬　　果

耕種梗概

整地　改良犁ニテ二回耕起シ刈耙及手耙ヲ以テ土塊ヲ碎キ地表ヲ均一ナラシメタル後規定ノ間隔ニ植穴ヲ掘リタリ

肥料　「ヘクタール」當施肥量次ノ如シ

幼樹ニ對シテハ

大豆粕七九〇瓩　過燐酸石灰一八五瓩　硫酸加里一〇五瓩

成樹ニ對シテハ

大豆粕八五〇瓩　過燐酸石灰六二〇瓩　硫酸加里二七〇瓩

右肥料ヲ調合シ年二回三月十八日及九月二十一日ニ枝ノ直下ヲ標準ニ圓形ニ溝ヲ掘リ肥料ヲ施シタル後覆土セリ

畦巾及株間　畦巾株間共五、五米トセリ

栽植本數　「アール」當約三本トセリ

管　　理　中耕除草ハ適宜之ヲ行ヒ樹間ニハ差支ナキ限リ綠肥ヲ間作セリ尙病蟲害ニ對シテハ特ニ注意シ驅除豫防ニ努メ果實ニ對シテハ袋掛ヲ行ヒ以テ病蟲害ノ被害ヲ豫防セリ十月下旬ヨリ十一月中ニ於テ贅枝枯枝等ノ剪定ヲ行ヘリ

(一)　品　種　試　驗

目　　的　內外各地ヨリ品種ヲ蒐集栽培シ生育狀態、收量及品質ノ優劣ヲ試査シ以テ州下ニ適スル優良品種ヲ得ントス

試驗方法　一品種ノ作付面積ヲ一・二「アール」トシ次記品種ニツキ試査セリ

供試品種

品　種　名	品　種　名	品　種　名
Madoe	Dilpasand	Begumpasing
Aroemanis	Alponso	Bombay Dv Kings Finest
Akkelgroom	Thotapari	Fujilibibi
Pekananda	Bombay	Khirsapati
Manalagi	Langra	Mombasa
Carabao	Yayli	Pearaphuli
Thenokir	Creeping	Sabja
Gadoeng	Golopkhas	Sipia
Lalidjiwo	Dophara	Te-Phala
Golek	Jagataramani	Neelum
Java	Kapatbhanga	Antonio Rustanji
Pico	Maldah	カルカッタ第一號ヨリ第四號
Boedaja	Malgowa	シヤムホワイト
Jaffna	Sarikhas	牛　　糞　　樣
Balawi	Manickiee Rustomjae	柿　菓　香　樣
Pairi	All the Year Round	

成　　績　供試品種五十品種ハ何レモ發育良好ナルモ本年ハ開花中氣象狀態不

良ナリシタメ結實甚ダ不良ナリキ而シテ本年結實セルモノハ印度カルカツタ第三號及第四號、Madoe Lalidjiwo, Thenokir Boedaja, Dilpasand, Sabja Carabao,等ノ九品種ナリキ

而シテ之等各品種ノ收量及果實ノ調査成績ヲ示セバ次ノ如シ

品種名	一本當收量		一顆ノ重サ		果實ノ大サ			品質及風味
	個數	重量	最大	平均	長サ	巾	厚サ	
	個	kg	g	g	cm	cm	cm	
カルカツタ第三號	21	5.472	420	264	9.8	7.0	7.3	品質風味共優良
カルカツタ第四號	19	3.452	296	179	8.6	6.0	6.2	同　一種ノ香氣ヲ有ス
Madoe	21	5.255	342	256	8.7	7.0	6.7	品質良好ナルモ甘味稍少シ
Lalidjiwo	32	5.440	205	170	7.2	5.7	6.4	品種稍々良好ナルモ甘味少シ
Thenokir	16	6.693	538	418	11.7	7.9	8.4	品質優良ナルモ甘味稍少シ
Boedaja	25	4.500	225	180	7.8	5.6	6.5	品質良好ナルモ甘味稍少シ
Dilpasand	12	3.840	385	320	10.5	7.8	8.2	品質風味共優良
Sabja	4	15.200	435	380	10.1	8.9	9.0	同
Carabao	13	3.630	342	279	10.8	6.3	6.8	同

以上各品種ヲ通覽スルニ前年同樣種々ノ點ヨリ觀察シテ「カラバオ」最モ優良ニシテ「カルカツタ第三號」「サブジヤ」等之ニ次ゲリ

(二) 繁殖法試驗

目　的　各種繁殖法ニツキ之ガ利害得失又ハ經濟的價値ヲ調査シ併セテ之ヨリ得タル苗木ノ生育狀態及結果等ニ如何ナル影響アリヤヲ試査シ以テ最モ有利ナル繁殖法ヲ知ラントス

試驗方法　取木及實生在來種ヲ砧木トシタル呼接、芽接、切接等ニツキ施行シ其ノ一部ノ苗ヲ栽植シ適當ナル方法ニヨリ肥培調査セリ

供試品種　カルカツタ種

成　績　前記各種苗ヲ比較栽培セルニ何レモ生育良好ニシテ本年各種共開花結實セリ

而シテ各種ノ收量及果實ノ調査成績ヲ示セバ次ノ如シ

種別	一本當收量		一顆ノ重サ		果實ノ大サ		
	個數	重サ	最大	平均	長サ	巾	厚サ
		kg	g	g	cm	cm	cm
取木苗	15	3.780	293	252	9.5	6.7	7.1
呼接苗	10	2.720	380	272	9.7	6.9	7.2
芽接苗	6	1.608	375	268	9.6	6.7	7.0
切接苗	8	2.250	392	281	9.8	6.9	7.3

以上各種ノ成績ヲ通覽スルニ收量最モ多カリシハ取木苗ニシテ呼接苗、切接苗芽接苗順次之ニ次ケリ而シテ果實ノ大サハ各種接木苗何レモ大ニシテ取木苗最モ小ナリキ

(三) 繁殖法對適期試驗

目　的　欅果ノ繁殖法ニハ種々アリト雖モ其ノ適期明ラカナラズ故ニ本試驗ハ如何ナル繁殖法ニ對シテハ如何ナル時期ヲ以テ最モ適スルヤヲ試査シ以テ各種繁殖法ニ對シ最モ合理的ナル適期ヲ知ラントス

試驗方法　切接及水挿接ニツキ適當ナル方法ニヨリ毎月一回中旬ニ施行シ之ガ利害得失ヲ調査セリ

成　績

(1) 切　接

施術期	本數	活着歩合	發芽期	活着難易	七ケ年平均活着歩合
		%			%
四月	20	70	五月上旬	易	35.7
五月	20	55	六月上旬	同	21.4
六月	20	50	七月中旬	同	27.1
七月	20	55	八月下旬	同	45.0
八月	20	40	九月中旬	稍易	50.7
九月	20	80	十月中旬	易	70.3
十月	20	45	十一月下旬	稍易	22.3
十一月	20	40	十二月下旬	同	12.0
十二月	20	35	一月下旬	稍難	9.3
一月	20	20	二月下旬	難	4.3
二月	20	35	三月中旬	稍難	11.4
三月	20	65	四月上旬	易	24.3

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

(2) 水　挿　接

施術期	本數	活着歩合	發芽期	活着難易	四ケ年平均活着歩合
		%			%
四月	10	50	五月中旬	稍易	30.0
五月	10	40	六月中旬	稍難	30.0
六月	10	60	七月中旬	易	42.5
七月	10	60	八月中旬	同	52.5
八月	10	90	九月下旬	同	60.0
九月	10	90	十月上旬	同	70.0
十月	10	50	十一月中旬	稍易	45.0
十一月	10	40	十二月下旬	稍難	35.0
十二月	10	40	一月下旬	同	30.0
一月	10	40	二月下旬	同	32.5
二月	10	50	三月下旬	稍易	37.5
三月	10	60	四月中旬	易	50.0

本年度ノ成績ヲ見ルニ切接ニ於テハ九月ニ施術セルモノ最モ良好ニシテ四月、三月、五月、七月、六月等順次之ニ次ゲリ而シテ七箇年平均成績ニ於テハ九月ニ施術セルモノ最モ良好ニシテ八月、七月、四月等之ニ次ゲリ

水挿接ニ於テハ八九月ニ施術セルモノ最モ良好ニシテ三月、六月、七月、二月四月、十月等順次之ニ次ゲリ次ニ四箇年平均成績ニ於テハ九月ニ施術セルモノ最モ良好ニシテ八月、七月、三月、十月等順次之ニ次ゲリ

二　果樹母樹園ノ經營並ニ熱帶果樹苗育成配付

目　的　廣ク溫熱帶各種ノ果樹類ヲ蒐集栽培シ生育習性ヲ調査スルト共ニ接木、挿木、取木等ノ方法ニヨリ之ガ母本ノ增殖ヲ圖ランタメ母樹園ヲ經營セリ而シテ熱帶果樹類ニ對シテハ配付ノ目的ヲ以テ苗木ノ育成ヲ行ヘリ

本年度迄ニ蒐集栽培セル溫熱帶果樹類ヲ擧グレバ次ノ如シ

品種名	品種名	品種名	品種名
檬果	マレーアップル	蘋婆	カシユナット
サポヂラ	カリツサ	五敛子	蕃龍眼
ランブタン	牛心梨	蕃荔枝	丸實果物時計草
パインアップル	蒲桃	カナリユム	大長實果物時計草
モンキジヤク	ペカン	菠蘿蜜	棗
ラツカム	蓮霧	黃枇	枇杷
ジヤバプラム	蕃石榴	パヽヤ	柑橘類
サワソップ	バナヽ	珈琲	柿
ブラジルチエリー	龍眼	マカダミヤナット	毛柿
ブラジルナット	荔枝	カカオ	李
マンゴステーン	セイロンオリーブ	アボカード	桃